消 防 年 報

－ 令和元年版 －

佐倉市八街市酒々井町消防組合

は　し　が　き

この年報は、平成３１年４月１日現在の佐倉市、八街市、酒々井町における消防現況及び平成３０年度中の消防業務に関する諸般の事項について収録し、今後の消防行政の合理的な運営と消防力の充実に資するとともに、消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

令和元年６月

佐倉市八街市酒々井町消防組合

目　　次

ひと目でわかる消防組合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
消防組合の位置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
消防組合の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
消防組合の組織・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
消防本部・消防署の事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
消防庁舎の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

総　務　編
◇構成市町の面積・人口・世帯数・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
◇現有消防力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
◇消防予算（歳入・構成市町別分担金・歳出）・・・・・・・・・・・ 22
◇消防職員の定員及び実員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
◇消防職員の勤続年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
◇消防職員の配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
◇消防職員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
◇消防職員の資格取得状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26

通 信 指 令 編
◇消防通信概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
◇ちば消防共同指令センターシステム構成図・・・・・・・・・・・・ 30
◇消防組合システム構成機器一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
◇無線電話施設の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34
◇通報受信状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
◇月別区分別１１９番受信状況（切断統計）・・・・・・・・・・・・ 35
◇月別区分別火災指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
◇月別区分別救急指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
◇月別区分別救助指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
◇月別区分別その他指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
◇月別区分別災害通報受信状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
◇特殊通報の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
◇口頭指導実施件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
◇１１９情報登録の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
◇年間の気象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
◇過去１０年間の気象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41
◇月別気象警報・注意報等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42

予　防　編
◇防火対象物数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45
◇中高層建築物数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
◇用途別中高層建築物数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
◇建築関係事務処理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48
◇危険物施設数の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・ 49
◇危険物施設事務処理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 49
◇防火対象物立入検査執行状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50

◇危険物施設立入検査執行状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52
◇各種届出受理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 53

火　　災　　編

◇火災の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 57
◇火災発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 59
◇曜日別火災発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 60
◇覚知別火災発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 60
◇時間帯別火災発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 60
◇火災による死傷者の発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 61
◇火災による死傷者の推移(過去５年間)・・・・・・・・・・・・・・ 61
◇出火率（人口１万人当たりの出火件数）(過去５年間)・・・・・ 61
◇建物火災用途別発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 62
◇出火原因分類状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 63
◇出火原因別発生件数（火災種別・月別全火災）・・・・・・・・・ 64
◇出火原因別発生件数（月別建物火災）・・・・・・・・・・・・・・ 65
◇構成市町別火災の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・ 66
◇り災状況の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 67
◇出火原因別発生件数の推移（全火災：過去５年間）・・・・・・ 68
◇出火原因別発生件数の推移（建物火災：過去５年間）・・・・・ 69
◇火災原因調査・鑑識用機（器）材保有状況・・・・・・・・・・・ 70

警　　防　　編

◇災害出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 73
◇災害種別出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 74
◇消防本部・消防署車両保有状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 75
◇消防本部・消防署車両配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 76
◇災害出動計画表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 77
◇消火活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78
◇救急活動概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 79
◇構成市町別救急活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 80
◇月別救急出場件数及び搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 81
◇署所別救急活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 82
◇曜日別救急出場件数及び搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・ 81
◇時間帯別救急出場件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 83
◇医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員・・・・・・・・・・・・ 84
◇覚知別救急出場件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85
◇収容所要時間別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 86
◇年齢区分別事故種別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 87
◇傷病程度別事故種別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88
◇救急隊員が行った応急処置等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 89
◇救急活動の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 90
◇事故種別ドクターヘリ連携活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 91
◇救命講習等実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 92
◇救命講習等の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 92
◇救助活動概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 93
◇構成市町別救助活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 94

◇事故種別救助出動人員及び活動人員・・・・・・・・・・・・・・・ 95
◇事故種別救助出動車両及び活動車両・・・・・・・・・・・・・・・ 95
◇救助活動の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 96
◇救助資機（器）材の保有状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 97
◇消防応援協定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 98

消防音楽隊編

◇音楽隊員所属・階級別表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・101
◇音楽隊の編成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・101
◇音楽隊出演及び練習状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・101
◇音楽隊出演行事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・101

消　防　団　編

佐倉市消防団関係（資料提供：佐倉市）
◇消防団員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・105
◇所属別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・105
◇消防団員の在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・105
◇消防団員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・106
◇消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・106
◇消防団車両及び小型ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・・・107
◇消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・109
八街市消防団関係（資料提供：八街市）
◇消防団員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・110
◇所属別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・110
◇消防団員の在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・111
◇消防団員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・111
◇消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・111
◇消防団車両及び小型ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・・・112
◇消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・113
酒々井町消防団関係（資料提供：酒々井町）
◇消防団員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・114
◇所属別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・114
◇消防団員の在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・114
◇消防団員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・115
◇消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・115
◇消防団車両及び小型ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・・・116
◇消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・117

ひと目でわかる消防組合

佐倉市八街市酒々井町消防組合

平成31年4月1日現在（災害の状況は平成30年12月31日現在）

組合の概況

構成市町・面積

佐倉市	103.69	km²
八街市	74.94	km²
酒々井町	19.01	km²
計	197.64	km²

人口

佐倉市	175,476	人
八街市	69,932	人
酒々井町	20,778	人
計	266,186	人

世帯数

佐倉市	77,645	世帯
八街市	31,582	世帯
酒々井町	9,826	世帯
計	119,053	世帯

予算

4,739,395 千円

組織・施設

本部・署所

消防本部	1(6課)
消防署	4
出張所	5

消防吏員

定員	３９５名
実員	３８２名

消防団員数

佐倉市	740	人
八街市	378	人
酒々井町	165	人
計	1,283	人

組合議会

議員数	12	名
定例会	3	回

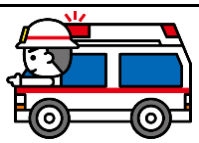
車両・水利（非常用車両含む）

ポンプ車等

ポンプ車	20	台
はしご車	2	台
化学車	2	台
救助工作車	2	台
指揮車	1	台

特殊車等

災害対応多目的車	1	台
支援車	1	台
小型ポンプ付水槽車	1	台
空気充填車	1	台
電源照明車	1	台



救急車

高規格救急車 13台

消防水利

佐倉市	2,601	基
八街市	1,760	基
酒々井町	496	基
計	4,857	基

災害の状況

火災件数

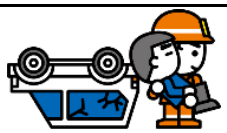
佐倉市	49	件
八街市	28	件
酒々井町	6	件
計	83	件

出火原因

1位	たき火	20件
2位	放火（放火の疑い）	12件
3位	電灯等の配線	9件

救急件数

佐倉市	7,744	件
八街市	3,640	件
酒々井町	1,007	件
計	12,391	件



救助件数

佐倉市	85	件
八街市	44	件
酒々井町	28	件
計	157	件

通信・予防・広報

119番受信状況

災害受信	11,677	件
その他受信	3,870	件
（災害以外の通報を示す）		
計	15,547	件

防火対象物数

佐倉市	2,784	棟
八街市	1,401	棟
酒々井町	474	棟
計	4,659	棟

危険物施設数

佐倉市	224	施設
八街市	176	施設
酒々井町	42	施設
計	442	施設

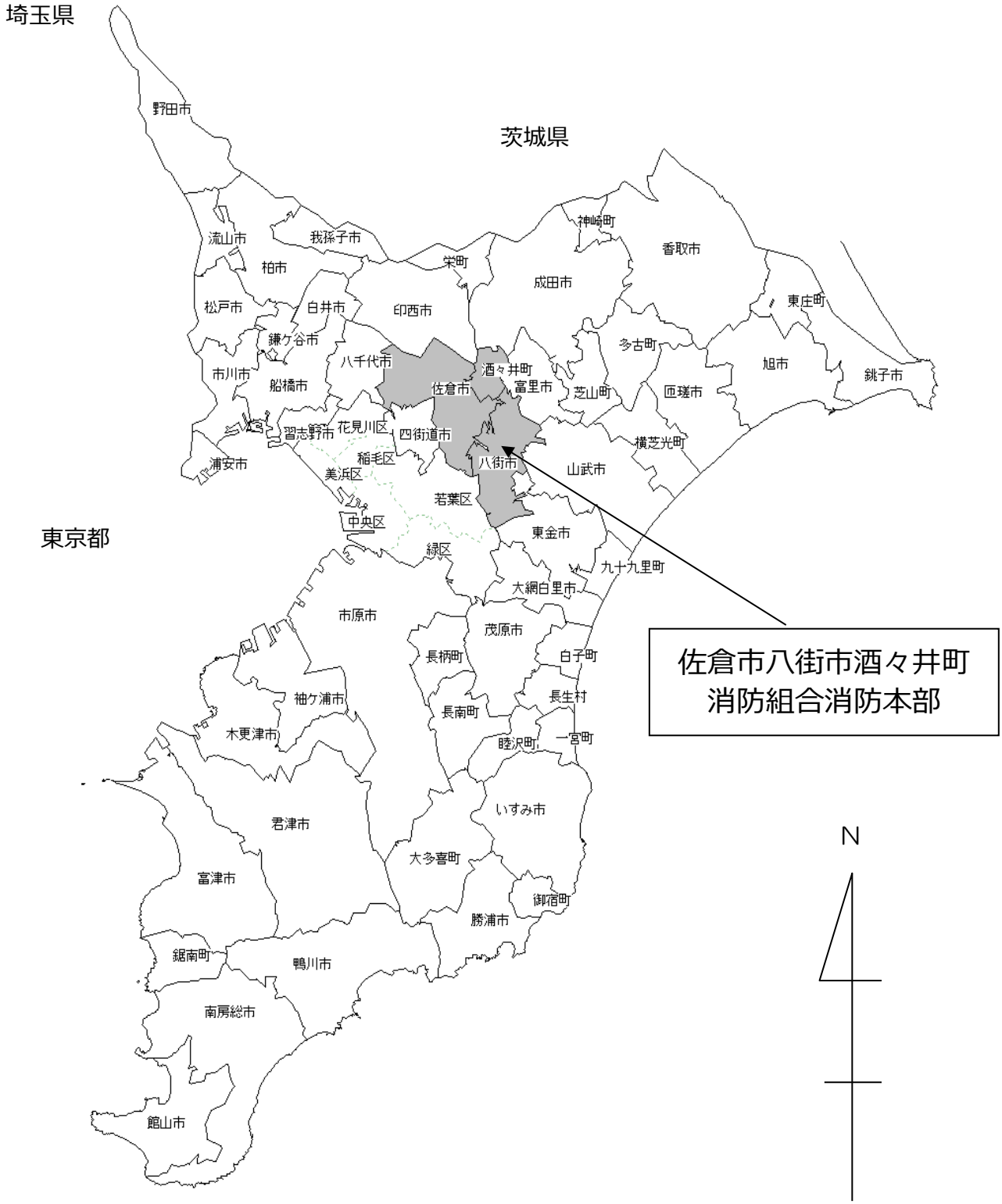
消防音楽隊

隊員数	25	人
出演回数	15	回

消防組合の位置

佐倉市八街市酒々井町消防組合は、千葉県の北部に位置し、印旛沼を始めとして豊かな自然に囲まれ、県都千葉市に12㎞、また首都東京に50㎞の位置にある。

管内の中央部をJR東日本総武本線が縦走し、同成田線、京成電鉄本線、国道51号線及び東関東自動車道が横断している。



消防組合の沿革

昭和46．9．6	千葉県指令2001号をもって「佐倉市・酒々井町・八街町」の1市2町による消防組合が千葉県知事より設立許可される。
昭和47．4．1	佐倉市外二町消防組合が発足し、組織を消防本部、消防署、消防署志津分遣所、消防署八街分署とする。 消防職員定数113名（消防吏員110名、その他の職員3名　計113名）及び消防ポンプ自動車4台、水槽付消防ポンプ自動車1台、化学消防ポンプ自動車1台、救急自動車4台配置 八街町役場内に救急自動車1台及び職員7名を配置し、救急業務開始 消防団は、佐倉市消防団（定員812名）のみ加入
昭和47.12．1	八街分署を開設し、消防吏員19名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
昭和48．6．1	酒々井町役場内に職員7名及び救急自動車1台を配置し、救急業務開始
昭和48．6.26	千葉県共済農業協同組合連合会より救急自動車1台の寄贈を受け消防署に配置
昭和49．1.23	井野出張所を開設し、消防吏員8名及び水槽付消防ポンプ自動車1台配置
昭和49．4．1	消防職員定数改正　消防吏員120名、その他の職員3名　計123名
昭和49．8．1	酒々井分署を開設し、消防吏員15名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
昭和49．8．7	はしご付消防ポンプ自動車（30m級）1台を消防署に配置
昭和49.10.10	消防本部に救急指令装置Ｂ型を導入し、通信網の整備と業務の円滑化を図る
昭和49.10.17	消防本部、消防署庁舎の竣工に伴い、佐倉市角来1730番地に移転
昭和50．5.19	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、酒々井分署に配置
昭和50．7.12	救援車１台を消防署に配置
昭和50.10.29	はしご付消防ポンプ自動車（18m級）1台を志津分遣所に配置
昭和50.12．6	消防ポンプ自動車１台を八街分署に配置
昭和51．3．5	水槽付消防ポンプ自動車1台を志津分遣所に配置
昭和52．4．1	消防職員定数改正　消防吏員138名、その他の職員3名　計141名
昭和52.12．2	八街南部出張所を開設し、消防吏員10名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
昭和53．4．1	消防職員定数改正　消防吏員148名、その他の職員3名　計151名
昭和54．2.25	神門出張所を開設し、消防吏員10名及び化学消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
昭和54．4．1	消防職員定数改正　消防吏員161名、その他の職員3名　計164名
昭和56．1.20	神門出張所に訓練塔を設置
昭和56．4．1	消防職員定数改正　消防吏員173名、その他の職員3名　計176名
昭和56．8.16	消防職員定数改正　消防吏員173名、その他の職員6名　計179名
昭和56.10.31	日本防火協会より佐倉市外二町防火協会へ広報車１台の寄贈を受ける。
昭和57．4．1	消防職員定数改正　消防吏員196名、その他の職員6名　計202名
昭和57.12.27	現場指揮統制車1台を消防本部に配置
昭和58．3.28	先行車１台を神門出張所に配置
昭和58．4．1	消防職員定数改正　消防吏員212名、その他の職員6名　計218名
昭和58.12.10	無線電話車１台を消防本部に配置
昭和58.12.22	志津分署を開設し、消防吏員23名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、先行車1台配置 これに伴い井野分遣所を廃止し、志津分遣所を志津南出張所に名称変更

昭和59．2．1　佐倉市外二町消防組合消防音楽隊発足
昭和59．4．1　消防職員定数改正　消防吏員234名、その他の職員6名　計240名
昭和59．5.30　普通貨物車１台を消防本部に配置
昭和60．1．8　先行車１台を消防本部に配置
昭和60．4．1　消防職員定数改正　消防吏員253名、その他の職員6名　計259名
昭和61．4．1　消防職員定数改正　消防吏員269名、その他の職員6名　計275名
昭和62．4．1　消防職員定数改正　消防吏員278名、その他の職員6名　計284名
昭和63．3.31　乗用車１台、現場指揮車１台を消防本部に配置
昭和63．4．1　消防職員定数改正　消防吏員287名、その他の職員6名　計293名
平成 元．4．1　消防職員定数改正　消防吏員294名、その他の職員6名　計300名
平成 元．5.26　移動整備車1台を消防署に配置
平成 元.10.29　職員の勤務時間改正（4週6休制実施）
平成 元.12.25　八街町より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、八街分署に配置
平成 2.10.22　水槽付小型動力ポンプ積載車1台を消防署に配置
平成 2.11.30　空気充填車1台を志津分署に配置
平成 2.12.14　宍倉隆氏より救急自動車1台、連絡車2台の寄贈を受け、消防本部・消防署に配置
平成 2.12.25　資機材搬送車１台を消防署に配置
平成 3．4．1　消防職員定数改正　消防吏員298名、その他の職員6名　計304名
平成 4．4．1　八街市の市制施行に伴い、消防組合の名称変更
佐倉市外二町消防組合から佐倉市八街市酒々井町消防組合に名称変更
機構改革
消防本部に企画課・通信指令課を設置し、署（所）の名称を佐倉消防署・佐倉消防署志津分署・佐倉消防署志津南出張所・佐倉消防署神門出張所・八街消防署・八街消防署八街南部出張所・酒々井消防署に変更
消防職員定数改正　消防吏員302名、その他の職員6名　計308名
平成 5．4．1　機構改革
佐倉消防署志津分署を志津消防署に昇格、これに伴い佐倉消防署志津南出張所を志津消防署志津南出張所に変更
佐倉市消防団に係る事務を佐倉市へ移管
消防職員定数改正　消防吏員307名、その他の職員6名　計313名
平成 6．3.24　佐倉消防署臼井出張所を開設し、消防吏員21名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、先行車1台配置
平成 6．4．1　消防職員定数改正　消防吏員313名、その他の職員6名　計319名
平成 6．5.26　連絡車1台を消防本部に配置
平成 7．1.21～1.25　平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災において、救助隊員8名を派遣
平成 7．3．1　志津消防署志津南出張所庁舎新築に伴い佐倉市中志津3丁目35番1号に移転
平成 7．4．1　消防職員定数改正　消防吏員319名、その他の職員6名　計325名
平成 7．6．9　連絡車１台を消防本部に配置
平成 8．1．1　職員の勤務時間改正（8週16休制実施）
平成 8．4．1　消防職員定数改正　消防吏員369名、その他の職員6名　計375名
平成 8.10．1　佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部消防職員委員会設置
平成 8.10.14　佐倉ライオンズクラブより連絡車1台の寄贈を受け、消防本部に配置
平成11．1.27　化学車1台を八街消防署に配置
平成13．1.23　緊急消防援助隊へ登録

平成13．4．1　国際消防援助隊へ登録

平成14．3．4　災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車1台を佐倉消防署に配置

平成14．3．6　災害対応特殊消防ポンプ自動車1台を佐倉消防署に配置

平成14．3．7　先行車1台を佐倉消防署に配置

平成14．3．8　災害対応特殊救急自動車1台を佐倉消防署臼井出張所に配置

平成14．3.25　消防本部及び佐倉消防署庁舎新築に伴い佐倉市大蛇町281番地に移転

消防本部に消防吏員62名、その他の職員3名及び現場指揮車1台、先行車1台、査察車1台、連絡車5台、広報車1台、乗用車2台、マイクロバス1台、普通貨物車1台、移動整備車1台配置

佐倉消防署に消防吏員62名及び先行車1台、水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車2台、化学消防ポンプ自動車1台、水槽付小型ポンプ積載車1台、水槽車（5,000ℓ）1台、救助工作車1台、はしご付消防自動車1台、空気充填車1台、資機材搬送車1台、高規格救急自動車1台、救急自動車1台、連絡車1台配置

佐倉消防署角来出張所を開設（旧消防本部・佐倉消防署庁舎）し、消防吏員23名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、先行車1台配置

平成14.12.16　災害対応特殊救急自動車1台を志津消防署に配置

平成15．4．1　機構改革　消防本部予防課を予防課と査察調査課に分離

平成15．6.30　ボートトレーラー1台を佐倉消防署に配置

平成15．8．4　八街消防署に第2救急隊（救急自動車）を配置

平成16．2.27　八街消防署の第2救急隊を救急自動車から高規格救急自動車へ変更

平成18．4．1　佐倉消防署に第2救急隊（高規格救急自動車）を配置

平成18.12.22　電源照明車1台を佐倉消防署に配置

平成19．4．1　消防職員定数改正　消防吏員369名、その他の職員7名　計376名

平成20．4．1　消防職員定数改正　消防吏員370名、その他の職員6名　計376名

平成21．3.16　救助工作車Ⅲ型1台を佐倉消防署に配置

平成21．3.24　救助工作車Ⅱ型を佐倉消防署より八街消防署へ移動

平成23．3.18　佐倉消防署角来出張所庁舎耐震改修工事竣工

平成23．3.18～5.11　平成23年3月11日に発生した東日本大震災において、緊急消防援助隊として15隊47名を派遣

平成24．4．1　機構改革

消防本部企画課及び査察調査課を廃止し、通信指令課を指揮指令課に名称変更

平成24．6.22　八街消防署庁舎耐震改修及び増改築工事竣工

平成25．2.28　八街消防署八街南部出張所庁舎耐震補強工事竣工

平成25．4．1　ちば消防共同指令センターにて通信指令業務の共同運用を開始

平成26．3.20　支援車Ⅰ型１台を消防本部警防課へ配置

平成26．3.31　連絡車１台を消防本部警防課へ配置

平成26．4．1　消防職員定数改正　消防吏員371名、その他の職員５名　計376名

平成26.11.19　屈折はしご付消防自動車１台を佐倉消防署に配置

平成27．2．1　高度救助隊を佐倉消防署に発足

平成27．6.29　酒々井消防署庁舎耐震改修及び増改築工事竣工

平成27．9.15～9.17　平成27年9月9日に発生した平成27年9月関東・東北豪雨災害において、緊急消防援助隊として2隊9名を派遣

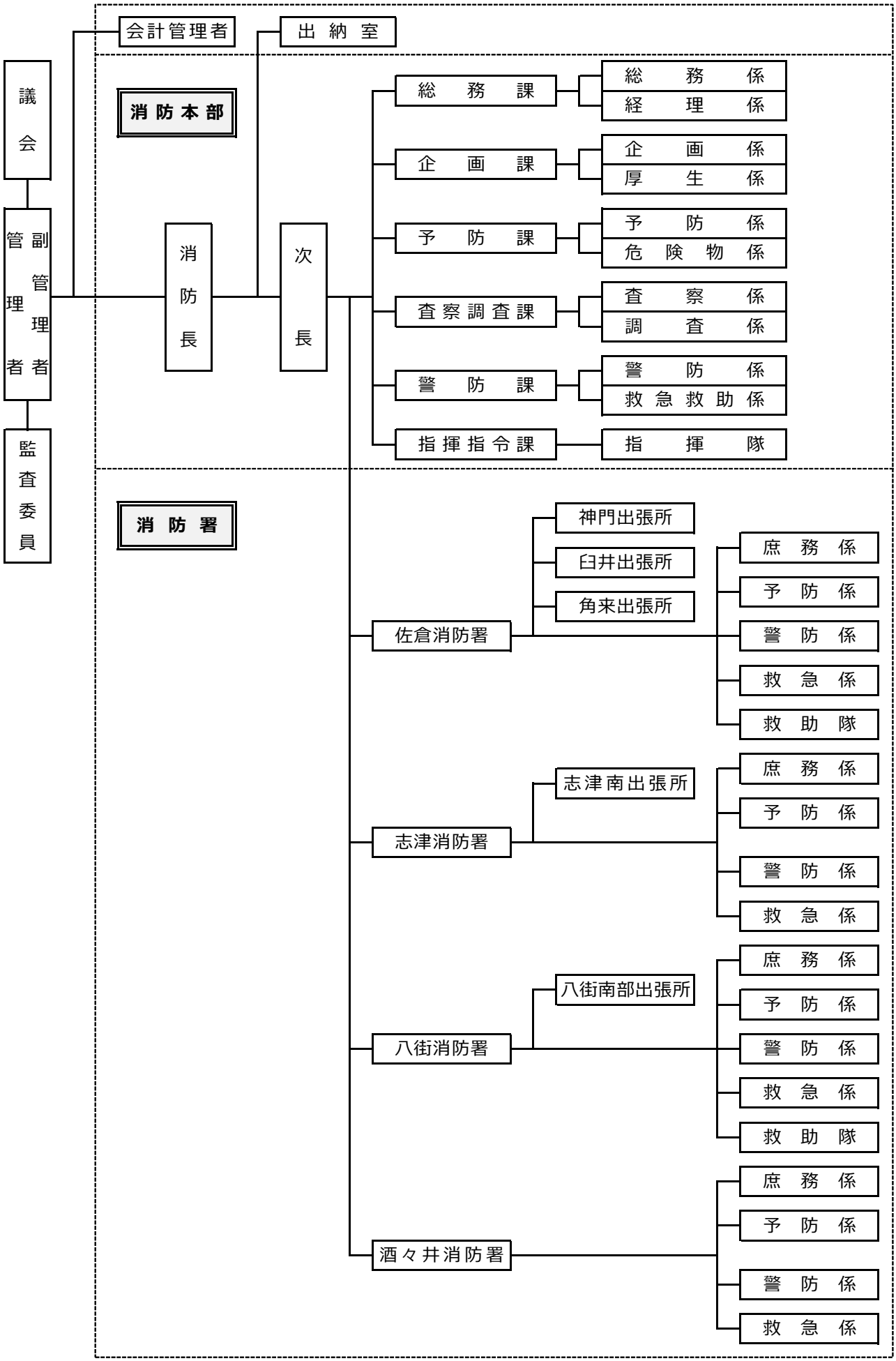
平成30．4．1　消防職員定数改正　消防吏員395名、その他の職員4名　計399名

機構改革

消防本部総務課を総務課と企画課に、消防本部予防課を予防課と査察調査課に分離

平成30．9.25　佐倉消防署神門出張所庁舎改築工事竣工

消防組合の組織


議会
管理者
副管理者
監査委員
会計管理者
出納室
消防本部
消防長
次長
総務課
総務係
経理係
企画課
企画係
厚生係
予防課
予防係
危険物係
査察調査課
査察係
調査係
警防課
警防係
救急救助係
指揮指令課
指揮隊
消防署
佐倉消防署
神門出張所
臼井出張所
角来出張所
庶務係
予防係
警防係
救急係
救助隊
志津消防署
志津南出張所
庶務係
予防係
警防係
救急係
八街消防署
八街南部出張所
庶務係
予防係
警防係
救急係
救助隊
酒々井消防署
庶務係
予防係
警防係
救急係

消防本部・消防署の事務分掌

消防本部

総務課	総務係	1	儀式、交際及び渉外に関すること。
		2	公印の管守に関すること。
		3	文書事務の総括に関すること。
		4	例規の制定改廃に関すること。
		5	職員の任免、服務及び試験に関すること。
		6	分限、懲戒及び表彰に関すること。
		7	組織、制度及び基本施策に関すること。
		8	職員の人事全般に関すること。
		9	給与及び旅費の支給に関すること。
		１０	情報公開制度の総括に関すること。
		１１	個人情報保護制度の総括に関すること。
		１２	行政不服審査制度の総括に関すること。
		１３	消防長会に関すること。
		１４	組合議会に関すること。
		１５	佐倉市、八街市及び酒々井町消防団との連絡に関すること。
		１６	職員共済組合に関すること。
		１７	職員の公務災害補償に関すること。
		１８	その他の課に属さない事項に関すること。
		１９	課の庶務に関すること。
	経理係	1	予算、決算及び会計に関すること。
		2	予算の執行管理に関すること。
		3	財政計画の策定に関すること。
		4	組合債及び一時借入金に関すること。
		5	指定金融機関等の指定に関すること。
		6	補助金に関すること。
		7	基金の総括管理に関すること。
		8	入札及び契約に関すること。
企画課	企画係	1	組織、制度及び基本施策の企画調整に関すること。
		2	組合事務の総合調整に関すること。
		3	消防情報及び統計に関すること。
		4	広報企画及び公聴に関すること。
		5	監察に関すること。
		6	議会事務に関すること。
		7	監査委員事務に関すること。
		8	公有財産の取得、管理及び処分に関すること。
		9	庁舎の維持管理に関すること。
		１０	庁舎の建築工事に関すること。
		１１	電子情報システムの維持管理に関すること。
		１２	工事等の監督及び検査に関すること。
	厚生係	1	職員の福利厚生に関すること。
		2	職員の健康管理全般に関すること。
		3	物品の需給計画及び管理に関すること。
		4	貸与品に関すること。
		5	職員の教養及び研修に関すること。
		6	消防音楽隊に関すること。
		7	消防職員委員会に関すること。
		8	課の庶務に関すること。

予防課	予防係	1	防火管理制度に関すること。
		2	防災管理制度に関すること。
		3	火災予防広報に関すること。
		4	住宅防火対策に関すること。
		5	火災予防普及啓発に関すること。
		6	建築確認等の同意事務に関すること。
		7	消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。
		8	火気使用設備及び電気設備等の火災予防措置に関すること。
		9	防火対象物の使用開始の指導に関すること。
		１０	課の庶務に関すること。
	危険物係	1	危険物製造所等の許可等に関すること。
		2	危険物製造所等の火災予防措置に関すること。
		3	少量危険物及び指定可燃物の火災予防措置に関すること。
		4	液化石油ガス等の貯蔵又は取扱いに係る意見書に関すること。
		5	石油パイプライン事業法に基づく施設の火災予防措置に関すること。
		6	各種資格試験及び講習に関すること。
		7	佐倉防火安全協会に関すること。
査察調査課	査察係	1	消防対象物の査察及び違反処理に関すること。
		2	査察技術の指導に関すること。
		3	防火対象物定期点検報告制度の特例認定に関すること。
		4	防災対象物定期点検報告制度の特例認定に関すること。
		5	防災表示者登録申請及び重要文化財等の公開許可申請等に係る意見書に関すること。
		6	旅館、ホテル等の営業許可等及び防火安全に係る適合通知等に関すること。
		7	建設業附属寄宿舎及び風俗営業施設等に係る防火安全の推進に関すること。
		8	危険物の性状判定試験に関すること。
		9	違反対象物に係る公表制度に関すること。
		１０	防火基準表示制度に関すること。
	調査係	1	火災原因及び損害の調査に関すること。
		2	火災原因調査技術の指導及び調査技術の研究に関すること。
		3	火災関係照会文書の処理に関すること。
		4	り災証明に関すること。
		5	火災統計に関すること。
		6	課の庶務に関すること。
警防課	警防係	1	警防活動計画及び警防対策に関すること。
		2	消防水利に関すること。
		3	災害現場の支援に関すること。
		4	消防相互応援に関すること。
		5	消防訓練及び演習に関すること。
		6	消防隊員の安全管理に関すること。
		7	職員の教養及び訓練に関すること。
		8	警防技術の研究及び指導に関すること。
		9	災害指揮本部に関すること。
		１０	開発行為に関すること。
		１１	消防車両、機械器具等に関すること。
		１２	機関員の育成及び技能管理に関すること。
		１３	安全運転管理業務に関すること。
		１４	課の庶務に関すること。
	救急救助係	1	救急業務に関すること。
		2	救助業務に関すること。
		3	救急、救助隊員の養成に関すること。
		4	救急医療機関等に関すること。
		5	メディカルコントロール体制に関すること。

指揮指令課	指揮隊	1	災害現場の指揮、支援、安全管理等に関すること。
		2	職員の現場活動訓練に関すること。
		3	災害現場の観察及び効果並びに評定に関すること。
		4	消防隊等の運用計画に関すること。
		5	消防通信の運用に関すること。
		6	災害時の出動指令に関すること。
		7	災害状況の速報並びに関係機関への報告及び連絡に関すること。
		8	災害関係の情報の収集及び管理に関すること。
		9	火災警報等に関すること。
		１０	気象情報の収集等に関すること。
		１１	千葉県防災行政無線に関すること。
		１２	通信機器に関すること。
		１３	千葉市ほか１０市１町８一部事務組合消防指令事務協議会に関すること。
		１４	課の庶務に関すること。

消防署

消防署	庶務係	1	公印の管守に関すること。
		2	予算に関すること。
		3	文書の収受、発送及び保存に関すること。
		4	職員の教養訓練及び服務に関すること。
		5	職員の福利厚生に関すること。
		6	庁舎の維持管理及び物品の管理に関すること。
		7	消防統計に関すること。
		8	署の庶務に関すること。
		9	その他の係に属さない事項に関すること。
	予防係	1	予防査察に関すること。
		2	火災の調査に関すること。
		3	予防関係各種届出の受理及び処理に関すること。
		4	建築確認の同意に関すること。
		5	防火指導、訓練及び防火相談に関すること。
		6	広報に関すること。
		7	り災証明に関すること。
	警防係	1	水火災等の警防に関すること。
		2	警防計画の立案及び訓練、演習に関すること。
		3	地利水利に関すること。
		4	警防関係各種届出の受理及び処理に関すること。
		5	開発行為の協議に関すること。
		6	消防自動車の安全運転技術に関すること。
		7	消防機器及び消防装備の点検整備に関すること。
		8	消防機器の運用技術に関すること。
	救急係	1	救急に関すること。
		2	救急資機材の維持管理に関すること。
		3	救急技術の研究及び訓練に関すること。
		4	救急統計に関すること。
		5	救急搬送証明に関すること。
	救助隊	1	救助に関すること。
		2	救助資機材の維持管理に関すること。
		3	救助技術の研究及び訓練に関すること。
		4	その他特命事項に関すること。

出張所	１	予算に関すること。
	２	文書の収受、発送及び保存に関すること。
	３	職員の教養訓練及び服務に関すること。
	４	職員の福利厚生に関すること。
	５	庁舎の維持管理及び物品の管理に関すること。
	６	消防統計に関すること。
	７	予防査察に関すること。
	８	火災の調査に関すること。
	９	予防関係各種届出の受理及び処理に関すること。
	１０	防火指導及び防火相談に関すること。
	１１	広報に関すること。
	１２	水火災等の警防に関すること。
	１３	警防計画の立案及び訓練、演習に関すること。
	１４	地利水利に関すること。
	１５	警防関係各種届出の受理及び処理に関すること。
	１６	消防自動車の安全運転技術に関すること。
	１７	消防機器及び消防装備の点検整備に関すること。
	１８	消防機器の運用技術に関すること。
	１９	救急に関すること。
	２０	救急資機材の維持管理に関すること。
	２１	救急技術の研究及び訓練に関すること。
	２２	救急統計に関すること。
	２３	出張所の庶務に関すること。

消防庁舎の概要

消防本部・佐倉消防署

所　在　地	佐倉市大蛇町２８１
建築年月日	平成14年3月12日
開設年月日	平成14年3月25日　（移転）
構　造	① 本部・佐倉消防署庁舎：鉄骨鉄筋コンクリート造 ４階5,164㎡ ② 防災備蓄倉庫及び調査分析室：鉄筋コンクリート造 平屋552㎡ ③ 車庫：鉄骨造平屋289㎡ ④ 危険物庫：鉄筋コンクリート造平屋10㎡
延床面積	6,015㎡
敷地面積	5,719㎡

佐倉消防署神門出張所

所　在　地	佐倉市神門６４２－４
建築年月日	昭和54年2月17日／平成30年9月25日(改築)
開設年月日	昭和54年2月25日
構　造	鉄骨造２階
延床面積	797㎡
敷地面積	1,975㎡

佐倉消防署臼井出張所

所　在　地	佐倉市染井野３－１－５
建築年月日	平成6年3月22日
開設年月日	平成6年3月24日
構　造	鉄筋コンクリート造２階（一部訓練塔併設５階）
延床面積	995㎡
敷地面積	1,634㎡

佐倉消防署角来出張所

所　在　地	佐倉市角来１７３０
建築年月日	昭和49年10月11日
開設年月日	平成14年3月25日（旧消防本部・佐倉消防署庁舎）
構　造	鉄筋コンクリート造２階
延床面積	975㎡
敷地面積	2,243㎡

志津消防署

所　在　地	佐倉市ユーカリが丘１－１－２８
建築年月日	昭和58年12月19日
開設年月日	昭和58年12月22日
構　造	鉄筋コンクリート造２階
延床面積	613㎡
敷地面積	1,650㎡

志津消防署志津南出張所

所　在　地	佐倉市中志津３－３５－１
建築年月日	平成7年2月24日
開設年月日	平成7年3月1日（移転）
構　造	鉄筋コンクリート造２階
延床面積	931㎡
敷地面積	1,462㎡

八街消防署

所　在　地	八街市八街ほ５８４－２
建築年月日	昭和47年11月30日／平成24年6月22日(増改築)
開設年月日	昭和47年12月1日
構　造	① 事務室・車庫棟：鉄筋コンクリート造２階403㎡ ② 仮眠室・車庫棟：鉄骨造２階463㎡ ③ 食堂棟：鉄骨造平屋５９㎡
延床面積	925㎡
敷地面積	977㎡

八街消防署八街南部出張所

所　在　地	八街市上砂４８－２０
建築年月日	昭和52年12月2日／平成25年2月28日(改修)
開設年月日	昭和52年12月2日
構　造	① 庁舎：鉄骨造平屋219㎡ ② 車庫：プレハブ平屋15㎡ ③ 救急洗濯機置場：アルミ形材平屋４㎡
延床面積	238㎡
敷地面積	991㎡

酒々井消防署

所　在　地	印旛郡酒々井町上岩橋１１６８－１
建築年月日	昭和49年7月25日／平成27年6月24日(増改築)
開設年月日	昭和49年8月1日
構　造	① 庁舎：鉄筋コンクリート造２階610㎡ ② 仮眠室・車庫棟：鉄骨造２階358㎡
延床面積	968㎡
敷地面積	1,311㎡

総　務　編

＜内　容＞

◇　構成市町の面積・人口・世帯数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　21

◇　現有消防力・・　21

◇　消防予算（歳入・構成市町別分担金・歳出）・・・・・・・・・・・・・・・　22

◇　消防職員の定員及び実員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　23

◇　消防職員の勤続年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　23

◇　消防職員の配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　24

◇　消防職員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　25

◇　消防職員の資格取得状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　26

構成市町の面積・人口・世帯数

（平成31年4月1日現在）

区分 市町別	面積 （㎢）	人　口（人）				世帯数 （世帯）	人口密度 1㎢当たり （人）
		男	女	総数	対前年比較増減数		
計	197.64	132,557	133,629	266,186	△ 1,765	119,053	1,347
佐　倉　市	103.69	86,524	88,952	175,476	△ 583	77,645	1,692
八　街　市	74.94	35,721	34,211	69,932	△ 1,054	31,582	933
酒　々　井　町	19.01	10,312	10,466	20,778	△ 128	9,826	1,093

※外国人登録者含む。

現有消防力

（平成31年4月1日現在）

消　防　吏　員 382　人 一人当たり			消防ポンプ自動車 常備消防保有ポンプ　19 台 一台当たり			救急自動車 11 台 一台当たり		
人　口	世帯数	面　積	人　口	世帯数	面　積	人　口	世帯数	面　積
人	世帯	㎢	人	世帯	㎢	人	世帯	㎢
697	312	0.52	14,010	6,266	10.40	24,199	10,823	17.97

消防予算

歳 入　　（単位：千円）

区分 / 科目	平成31年度 予算額	平成31年度 構成比(%)	平成30年度 予算額	平成30年度 構成比(%)	比較増減額	増減率(%)
歳入合計	4,739,395	100.0	5,122,239	100.0	△ 382,844	△ 7.5
1 分担金及び負担金	4,432,196	93.5	4,341,781	84.8	90,415	2.1
2 使用料及び手数料	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
3 国庫支出金	52,693	1.1	35,293	0.7	17,400	49.3
4 県支出金	1	0.0	1,288	0.0	△ 1,287	△ 99.9
5 財産収入	1001	0.0	2	0.0	999	49,950.0
6 寄附金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7 繰入金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
8 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
9 諸収入	13,001	0.3	185,772	3.6	△ 172,771	△ 93.0
10 組合債	238,500	5.1	556,100	10.9	△ 317,600	△ 57.1

平成31年度 構成市町別分担金　　（単位：千円）

区分 / 市町名		佐倉市	八街市	酒々井町	合計
合計		2,723,472	1,229,256	479,468	4,432,196
一般分担金	常備消防費	2,423,399	1,121,016	437,184	3,981,599
	分担率(%)	60.86	28.16	10.98	100.00
特別分担金	長期債償還	300,073	108,240	42,284	450,597

歳 出　　（単位：千円）

区分 / 科目	平成31年度 予算額	平成31年度 構成比(%)	平成30年度 予算額	平成30年度 構成比(%)	比較増減額	増減率(%)
歳出合計	4,739,395	100.0	5,122,239	100.0	△ 382,844	△ 7.5
1 議会費	1,604	0.0	1,253	0.0	351	28.0
2 総務費	2,634	0.1	603	0.0	2,031	336.8
(1) 総務管理費	2,522	0.1	491	0.0	2,031	413.6
(2) 監査委員費	112	0.0	112	0.0	0	0.0
3 消防費	4,282,560	90.4	4,646,777	90.7	△ 364,217	△ 7.8
(1) 常備消防費	4,282,560	90.4	4,246,580	82.9	35,980	0.8
(2) 庁舎建設費	0	0.0	400,197	7.8	△ 400,197	皆減
4 公債費	450,597	9.5	471,606	9.2	△ 21,009	△ 4.5
5 予備費	2,000	0.0	2,000	0.1	0	0.0

消防職員の定員及び実員

（平成31年4月1日現在）

区分＼階級	合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計	その他の職員
定員	399	階級別内訳なし								395	4（注1）
実員	385	1	11	31	121	105	54	1	58	382	3（注2）

（注１）その他の職員には、佐倉市併任職員４名を含む。
（注２）その他の職員には、佐倉市併任職員３名を含む。

消防職員の勤続年数

（平成31年4月1日現在）

区分＼階級	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員
計	382	1	11	31	121	105	54	1	58	
１年未満	12								12	
１年以上～５年未満	41						6		35	
５年以上～10年未満	36						25		11	
10年以上～15年未満	36					16	19	1		
15年以上～20年未満	16				2	12	2			
20年以上～25年未満	64				20	43	1			
25年以上～30年未満	47				28	18	1			
30年以上～35年未満	55		2	10	34	9				
35年以上	75	1	9	21	37	7				

（注）佐倉市併任職員3名を除く。

消防職員の配置状況

（平成31年4月1日現在）

区分＼階級		計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員
合計		385	1	11	31	121	105	54	1	58	3
消防本部	小計	82	1	7	14	22	14	10		14	
	消防長	1	1								
	次長	1		1							
	参事	1		1							
	総務課	24		(1)	1	4	1	5		13	
	企画課	6		1	1	3	1				
	予防課	8		1	2	1	1	2		1	
	査察調査課	8		1	1	2	3	1			
	警防課	11		1	2	4	3	1			
	指揮指令課	22		1	7	8	5	1			
消防署	小計	300		4	17	99	91	44	1	44	
	佐倉消防署	58		1	3	21	14	9		10	
	神門出張所	22			1	5	9	5		2	
	臼井出張所	22			1	7	8	3		3	
	角来出張所	22			1	7	6	4		4	
	志津消防署	32		1	3	10	7	6		5	
	志津南出張所	38			1	13	13	5		6	
	八街消防署	50		1	3	17	19	5		5	
	八街南部出張所	22			1	6	7	5	1	2	
	酒々井消防署	34		1	3	13	8	2		7	
出納室（佐倉市併任職員）		3	―	―	―	―	―	―	―	―	3

（注）（　）は課長兼務

消防職員の年齢構成

（平成31年4月1日現在）

区分＼階級	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員
合　計	382	1	11	31	121	105	54	1	58	
平　均	42.4	59.0	57.0	54.5	50.0	43.6	32.5	33.0	24.1	
18	2								2	
19	5								5	
20	5								5	
21	3								3	
22	3								3	
23	7								7	
24	8								8	
25	8						1		7	
26	4								4	
27	7						4		3	
28	10						7		3	
29	8						4		4	
30	4						2		2	
31	5						4		1	
32	6						5		1	
33	10					4	5	1		
34	13					2	11			
35	4					3	1			
36	7					2	5			
37	4					4				
38	5					4	1			
39	5					3	2			
40	8				1	7				
41	7				3	4				
42	14				2	12				
43	13				2	11				
44	21				8	13				
45	14				6	8				
46	18				11	6	1			
47	13				10	3				
48	10				8	2				
49	6			1	3	1	1			
50	8				6	2				
51	9			3	6					
52	18			3	12	3				
53	20			4	12	4				
54	11		1	2	7	1				
55	24		3	7	12	2				
56	7			4	3					
57	11		2	5	3	1				
58	6		1	1	4					
59	11	1	4	1	2	3				
60歳以上										

（注）佐倉市併任職員3名を除く。

消防職員の資格取得状況

（平成31年4月1日現在）

区分	階級	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員
自動車運転免許	大型	214		4	20	87	64	30		9	
	中型	310	1	10	31	114	106	39	1	8	
	準中型	45						11		34	
	普通	37		1		4	1	10		21	
	大型特殊	50	1		5	21	17	3		3	
	自動二輪	176	1	4	24	63	51	22		11	
	小型特殊	1				1					
	原動機付自転車	116		8	11	32	32	18		15	
	大型二種	31			2	20	9				
	中型二種	4				3	1				
	普通二種	1						1			
	けん引	20			2	9	6	2		1	
自動車整備士免状	ジーゼル	1					1				
	ガソリン	2					1			1	
危険物取扱者免状	乙種（1類～6類）	166		2	7	23	47	50	1	36	
	丙種	76		1	4	29	40	2			
消防設備士免状	甲種（1類～5類）	9			3	4	1	1			
	乙種（1類～7類）	23		1	3	9	6	4			
無線従事者免状	特殊無線技士	350		9	29	111	106	54	1	40	
	アマチュア無線技士	17			4	10	2	1			
溶接技能士	アセチレン溶接士	2				1	1				
	ガス溶接士	71		1	7	26	29	6		2	
	アーク溶接士	21			1	6	8	4		2	
海技免状	小型船舶操縦士	102		1	6	36	44	11		4	
	潜水士	78		2	3	20	33	15		5	
救急救命士		87		1	9	24	22	18	1	12	
衛生管理者		14	1	1	3	8	1				
玉掛け		72				14	37	16		5	
移動式クレーン運転免許		73				16	39	15		3	
電気工事士		6			1	2	1	2			
高圧ガス保安責任者		18		2	7	6	3				
ボイラー技師		4			1	1	2				
毒劇物取扱者		4				3		1			
特定化学物質作業主任者		51			2	22	19	7		1	
車両建設機械		14				4	9			1	
防火対象物点検資格者		1			1						
予防技術資格者		60	1	3	5	23	17	9		2	

（注）佐倉市併任職員３名を除く。　※再任用は含みません

通信指令編

＜内　　容＞

◇ 消防通信概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29

◇ ちば消防共同指令センターシステム構成図・・・・・・・・・ 30

◇ 消防組合システム構成機器一覧・・・・・・・・・・・・・・・ 32

◇ 無線電話施設の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34

◇ 通報受信状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35

◇ 月別区分別１１９番受信状況（切断統計）・・・・・・・・・ 35

◇ 月別区分別火災指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36

◇ 月別区分別救急指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36

◇ 月別区分別救助指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37

◇ 月別区分別その他指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37

◇ 月別区分別災害通報受信状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 38

◇ 特殊通報の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38

◇ 口頭指導実施件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39

◇ １１９情報登録の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39

◇ 年間の気象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40

◇ 過去１０年間の気象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41

◇ 月別気象警報・注意報等の状況・・・・・・・・・・・・・・・ 42

消防通信概要

平成２５年４月１日から、千葉市消防局内に設置した「ちば消防共同指令センター」において消防指令業務の共同運用及び消防救急デジタル無線の運用を開始した。

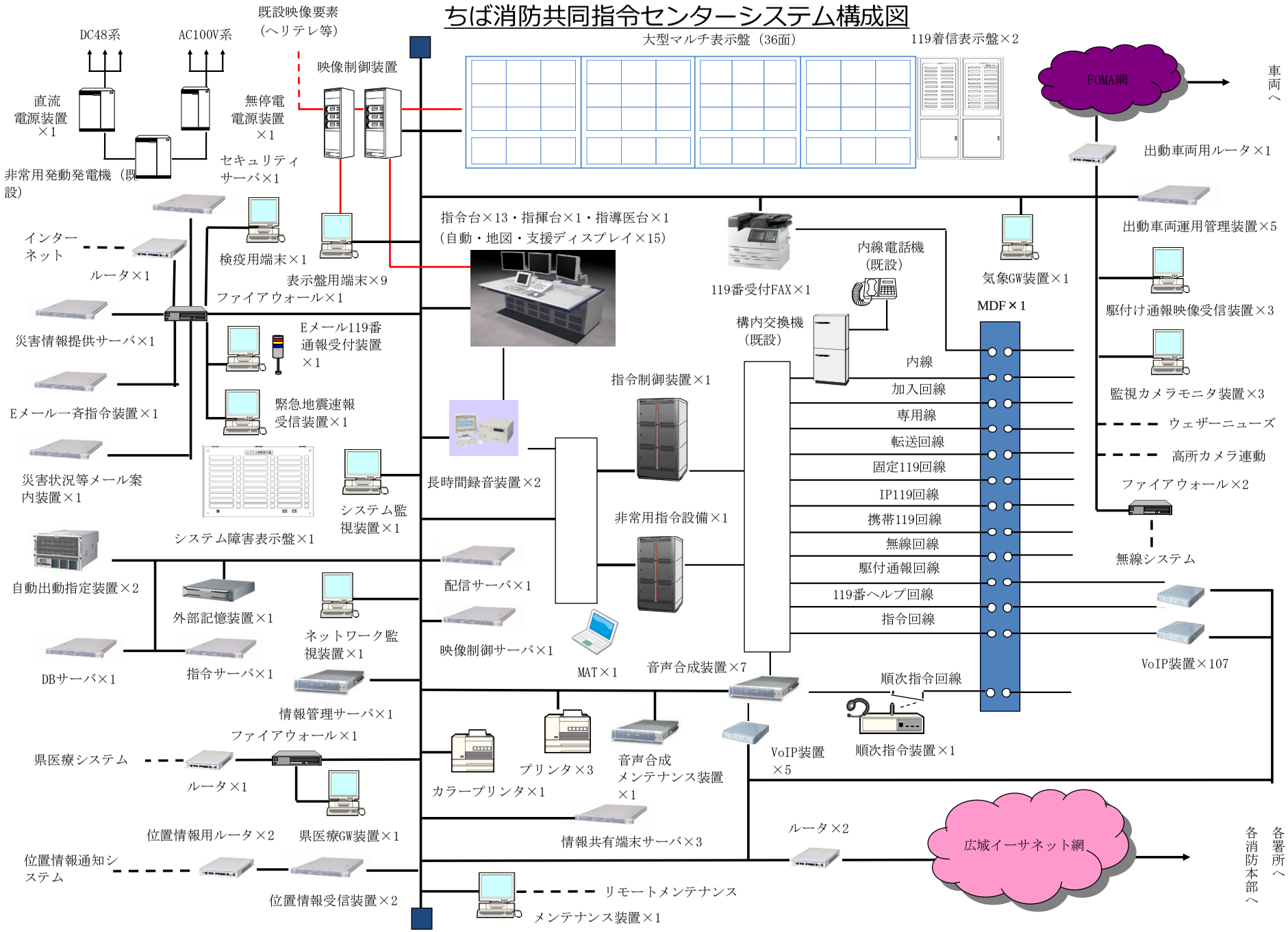
ちば消防共同指令センターにおいて、消防指令業務を共同で行うことで業務の効率化が図られ、各消防本部の連携及び情報の共有化が可能となり、隣接地域や大規模災害時の相互応援体制が充実強化された。

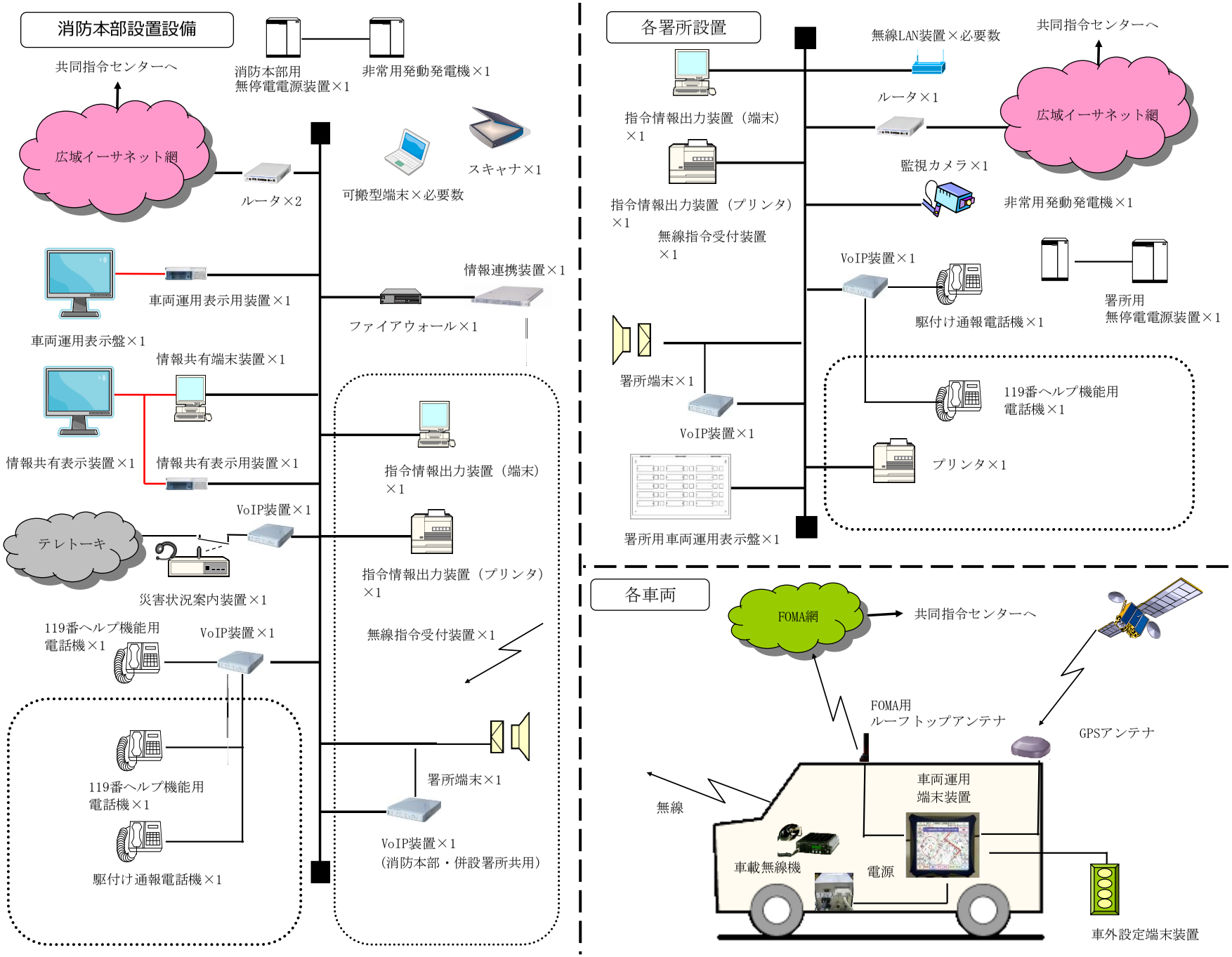
また、消防救急デジタル無線についても、千葉県域を一つとしたデジタル無線網を整備し、ちば消防共同指令センター及び消防本部間において運用を行っている。

ちば消防共同指令センター構成消防本部

① 千葉市消防局
② 銚子市消防本部
③ 木更津市消防本部
④ 成田市消防本部
⑤ 旭市消防本部
⑥ 市原市消防局
⑦ 君津市消防本部
⑧ 富津市消防本部
⑨ 四街道市消防本部
⑩ 袖ケ浦市消防本部
⑪ 富里市消防本部
⑫ 栄町消防本部
⑬ 安房郡市広域市町村圏事務組合
⑭ 長生郡市広域市町村圏組合
⑮ 匝瑳市横芝光町消防組合
⑯ 山武郡市広域行政組合
⑰ 香取広域市町村圏事務組合
⑱ 佐倉市八街市酒々井町消防組合
⑲ 印西地区消防組合
⑳ 夷隅郡市広域市町村圏事務組合

ちば消防共同指令センターシステム構成図




消防本部設置設備
共同指令センターへ
広域イーサネット網
消防本部用
無停電電源装置×1
非常用発動発電機×1
ルータ×2
可搬型端末×必要数
スキャナ×1
車両運用表示用装置×1
車両運用表示盤×1
情報連携装置×1
ファイアウォール×1
情報共有端末装置×1
情報共有表示装置×1
情報共有表示用装置×1
指令情報出力装置（端末）
×1
VoIP装置×1
テレトーキ
指令情報出力装置（プリンタ）
×1
災害状況案内装置×1
119番ヘルプ機能用
電話機×1
VoIP装置×1
無線指令受付装置×1
119番ヘルプ機能用
電話機×1
駆付け通報電話機×1
署所端末×1
VoIP装置×1
（消防本部・併設署所共用）
各署所設置
無線LAN装置×必要数
共同指令センターへ
指令情報出力装置（端末）
×1
ルータ×1
広域イーサネット網
監視カメラ×1
指令情報出力装置（プリンタ）
×1
非常用発動発電機×1
無線指令受付装置
×1
VoIP装置×1
署所用
無停電電源装置×1
駆付け通報電話機×1
署所端末×1
119番ヘルプ機能用
電話機×1
VoIP装置×1
プリンタ×1
署所用車両運用表示盤×1
各車両
FOMA網
共同指令センターへ
FOMA用
ルーフトップアンテナ
GPSアンテナ
無線
車両運用
端末装置
車載無線機
電源
車外設定端末装置

消防組合システム構成機器一覧

項　　目		内　　訳	
		構 成 機 器	数量
消防本部設置設備			
1　情報共有システム			
	(１) 情報共有端末装置（消防本部設備）	情報共有端末装置（本体・ディスプレイ）	１　台
		小型スピーカ	１　台
	(２) 情報共有表示装置（消防本部設備）	６５型ディスプレイ	１　台
		５２型ディスプレイ	１　台
		６０型ディスプレイ	１　台
		ＲＧＢ分配器	１　台
		ＲＧＢ切替器	１　台
		情報共有表示用装置	１　台
	(３) 車両運用表示盤　（消防本部設備）	６５型ディスプレイ	１　台
		車両運用表示用装置	１　台
	(４) １１９ヘルプ機能用電話機	１１９ヘルプ機能用電話機	２　台
2　消防本部用無停電電源装置		消防本部用無停電電源装置	１　台
3　消防ＯＡシステム		情報連携装置（コンソールユニットを含む）	１　台
4　災害状況等自動案内装置		災害状況等自動案内装置	１　台
5　可搬型端末装置		可搬型端末装置	１　台
6　指令装置		スキャナ	１　台
7　ネットワーク設備（消防本部用）		アクセスルータ	２　台
		レイヤ２スイッチ	１　台
		ファイアウォール	１　台
8　その他		ＶｏＩＰ装置（市町民案内用）	１　台
		ＶｏＩＰ装置（119ヘルプ電話用）	１　台

項　　目		内　訳	
		構成機器	数量
署所設置設備			
1　指令装置関係（指揮指令課含む。）			
	(１) 署所端末装置	署所端末装置	10　台
	(２) 無線指令受付装置	無線指令受付装置	10　台
	(３) 駆付け通報装置		
	ア　駆付け通報電話機	駆付け通報電話機	9　台
	イ　監視カメラ	監視カメラ	9　台
2　指令情報出力装置（指揮指令課含む。）			
	(１) 指令情報出力装置	指令情報出力装置（本体・ディスプレイ）	10　台
		指令情報出力装置（プリンタ）	10　台
		小型スピーカ	10　台
	(２) プリンタ	プリンタ	1　台
3　電源設備		署所用無停電電源装置	9　台
4　車両運用表示盤（署所用）		車両運用表示盤（１５車両用）	1　台
		車両運用表示盤（８車両用）	10　台
5　避雷装置			
	(１) 高速電源避雷器（署所用）	高速電源避雷器（署所用）	9　台
	(２) 高速回線避雷器（署所用）	高速回線避雷器（署所用）	1　台
6　ネットワーク設備（署所用）		アクセスルータ	8　台
		レイヤ２スイッチ	9　台
7　その他		ＶｏＩＰ装置（指令回線用）	9　台
		ＶｏＩＰ装置（駆付け通報装置用）	9　台
		無線ＬＡＮ親機	12　台
各車両に設置する設備			
1　出動車両運用管理装置			
	(１) 車両運用端末装置（Ⅲ型）	車両運用端末装置（Ⅲ型）	50　台
	(２)　〃　（Ⅱ型）	〃　（Ⅱ型）	7　台
	(３) 車外設定端末装置	車外設定端末装置	52　台
	(４) 車内設定端末装置	車内設定端末装置	4　台

無線電話施設の状況

1　デジタル無線　　（平成31年4月1日現在）

無線局	区　　分		呼出名称	局　数
遠隔制御器 （消防本部）	活動波	消防波１～３	えんせい さくら しょうぼう	1
		救急波		
	主運用波	主運用波１～７		
	統制波	統制波１～３		
	近隣消防本部　活動波			

区分＼所属別		出力	消防本部			佐倉消防署				志津消防署		八街消防署		酒々井消防署	計
			査察調査課	警防課	指揮指令課		神門出張所	臼井出張所	角来出張所		志津南出張所		八街南部出張所		
陸上移動局	車載型	５Ｗ	2	3	2	14	4	4	6	4	5	6	4	5	59
	携帯型	５Ｗ			8	8	3	3	3	5	5	6	3	4	48
	携帯型（可搬）	５Ｗ		1	2										3
	携帯型（卓上）	５Ｗ			1					1		1		1	4

2　アナログ無線

区分＼所属別			出力	消防本部			佐倉消防署				志津消防署		八街消防署		酒々井消防署	計
				査察調査課	警防課	指揮指令課		神門出張所	臼井出張所	角来出張所		志津南出張所		八街南部出張所		
移動局	署活系	署活動波 400ＭＨｚ （関東共通波実装）	１Ｗ			9	21	7	7	7	12	12	18	7	12	112

通報受信状況

平成30年中のちば消防共同指令センターにおける消防組合の月別区分別119番受信状況（切断統計）の総受信件数は15,547件で、1日平均43件の通報を受信した。災害による受信件数は、救急が最も多く10,430件で、火災が106件、救助が100件となっている。また、その他の災害（救急支援、偵察、警戒等）による受信件数は1,041件で、その他（問合せ、照会、間違い、いたずら、通報訓練等）によるものは3,870件である。

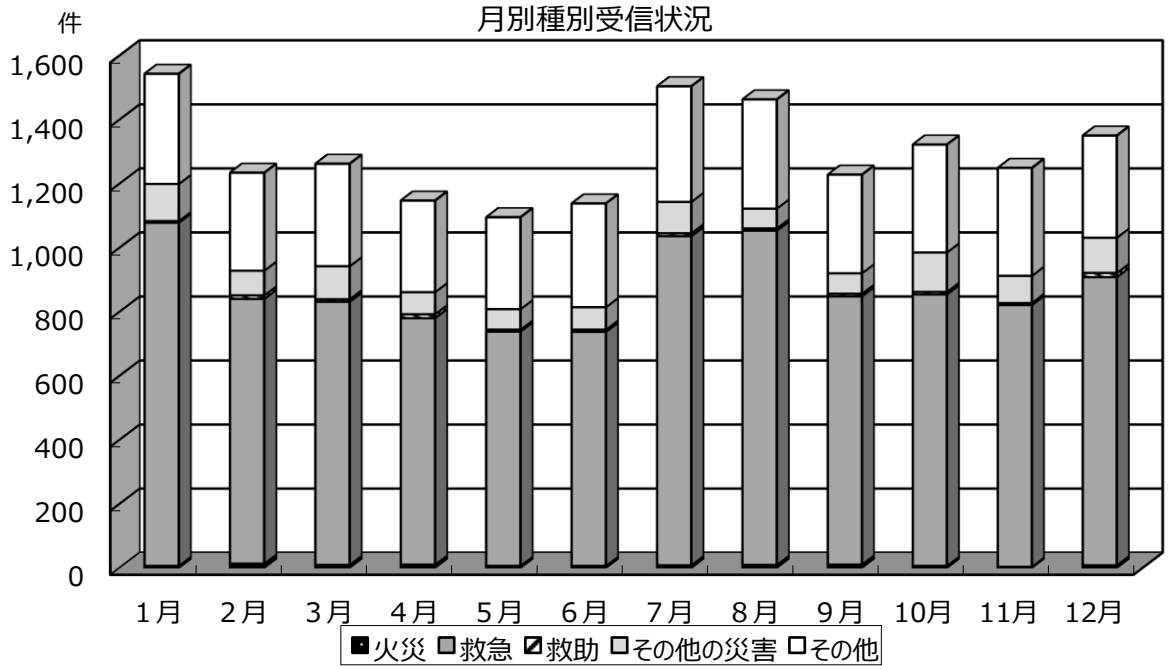
月別区分別１１９番受信状況（切断統計）

(平成30年中)

月別 区分	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火　　災	106	7	14	10	11	7	7	9	10	11	7	4	9
救　　急	10,430	1,072	827	822	770	732	731	1,028	1,044	838	848	818	900
救　　助	100	5	11	8	12	6	7	9	7	8	8	6	13
その他の災害	1,041	116	77	103	69	64	70	98	62	64	123	85	110
その他	3,870	344	306	320	286	287	324	361	341	308	337	337	319
計	15,547	1,544	1,235	1,263	1,148	1,096	1,139	1,505	1,464	1,229	1,323	1,250	1,351

※月別区分別119番受信状況（切断統計）とは、指令台で災害等の通報を報知専用回線で受信・切断した件数を計上したもの。

※救急：火災、救助、支援出動等で消防隊と同時出動している事案は件数に含まれていません。



指令統計

平成30年中、ちば消防共同指令センターで災害通報を受信し、通報内容に応じて消防組合へ出動のための指令を送出した件数は、13,206件であり、火災が168件、救急が11,083件、救助が185件、その他が1,770件である。

月別区分別火災指令状況

(平成30年中)

区分＼月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
建物	99	7	16	6	11	6	6	10	9	13	4	6	5
車両	22	3	1	1	1		1	1	1	2	5	1	5
林野	15	1	3	2					5		1	1	2
船舶													
航空機													
その他	32	4	5	3	4	1	1	3	2		1	6	2
計	168	15	25	12	16	7	8	14	17	15	11	14	14

月別区分別救急指令状況

(平成30年中)

区分＼月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
交通事故	830	82	48	67	78	85	53	71	69	61	61	90	65
一般負傷	1,688	167	141	144	124	120	109	142	130	144	147	136	184
加害	41	3	3	5	4	5	2	5	3	4	4	3	
自損行為	62	7	3	3	9	5	5	6	7	4	6	6	1
急病	7,547	790	641	566	524	497	547	806	778	602	615	569	612
水難事故													
労働災害	80	9	3	6	7	5	5	11	4	7	5	13	5
運動競技	65	4	1	2	7	7	6	6	13	5	4	7	3
自然災害													
転院搬送	770	66	53	82	60	59	62	61	80	65	57	57	68
医師搬送													
資器材搬送													
その他													
計	11,083	1,128	893	875	813	783	789	1,108	1,084	892	899	881	938

※救急：火災、救助、支援出動等で消防隊と同時に指令が送出されている事案は件数に含まれていません。

月別区分別救助指令状況

(平成30年中)

区分＼月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
普　　通	183	16	13	16	18	10	13	20	13	19	20	10	15
水　　難	2						2						
特　　別													
NBC 災 害													
多数傷病者													
計	185	16	13	16	18	10	15	20	13	19	20	10	15

※普通:救助活動及び救急活動が複合し人命救助活動を必要とする事案（水難、特別、NBC災害及び多数傷病者に分類されないもの）

※水難:水難事故が発生又は発生が予想される場合で人命救助活動を必要とする事案

※特別:大規模で局地的に、かつ、短時間に同時に１０人程度以上の要救助者が発生又は発生が予想される場合で、大型油圧器具集中運用の必要性がある救助事案

※NBC災害:原因不明な異常臭気等放射性物質 、生物剤 、化学剤及び有毒ガス等が原因による救助事案

※多数傷病者:特別に該当する救助事案で大型油圧器具集中運用の必要性がない救助事案

月別区分別その他指令状況

(平成30年中)

区分＼月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
危 険 排 除	120	7	10	14	3	3	6	3	8	6	49	7	4
緊 急 確 認	194	21	9	20	10	16	13	23	14	9	21	17	21
風　水　害	27			1	5	1			1	1	18		
救 急 支 援	1,361	150	122	130	98	82	109	119	88	87	106	114	156
他 市 応 援	66	10	7	8		5	5	5	3	4	3	7	9
危　険　物													
そ　の　他	2		1					1					
計	1,770	188	149	173	116	107	133	151	114	107	197	145	190

※危険排除:火災、救助以外で放置すれば火災又は人命危険の発生が予想され、当該危険を排除するための活動を必要とする事案（「警戒出動」のための指令）

※緊急確認:災害か否かを緊急に確認しなければならない事案（「調査出動」、「偵察出動」のための指令）

※危険物:一般地域において、危険物等を取扱う施設又は危険物等を積載した車両から 危険物等が漏洩又は飛散した事故事案

※指令統計は、ちば消防共同指令センターにおいて、災害通報等を覚知し、指令判断基準の災害種別及び区分に基づき災害出動指令を送出した統計であり、警防編「災害種別出動状況」「構成市町別救急活動状況」「構成市町別救助活動状況」とは異なります。

覚知種別統計

覚知種別統計とは、消防組合（ちば消防共同指令センターを含む）にて災害通報を受信した各種方法の統計である。

月別区分別災害通報受信状況

(平成30年中)

区分＼月別		計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
119	固　定	3,120	337	264	283	233	211	230	274	292	251	283	226	236
	携　帯	7,208	682	532	525	517	503	542	757	705	578	598	610	659
	IP	4,923	515	411	420	346	352	348	471	444	386	411	389	430
加入	固定/IP	150	11	9	14	8	12	8	14	14	14	16	19	11
	携　帯	30	1	3	3	3	3	1	1	1		8	2	4
警察電話		436	54	34	40	29	25	33	36	40	31	36	41	37
駆けつけ通報		109	9	12	8	7	3	6	29	6	10	5	8	6
自己覚知		11	3	1	1	2		1	1		1			1
その他　※		207	35	15	19	10	10	15	15	15	27	15	11	20
計		16,194	1,647	1,281	1,313	1,155	1,119	1,184	1,598	1,517	1,298	1,372	1,306	1,404

※ 「その他」の通報は、他市応援、高速道路会社等からの専用線による通報、無人の署所における駆けつけ通報装置からの通報、指令センター判断によるドクターヘリ要請等が含まれる。

特殊通報の状況

(平成30年中)

区分＼月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火　災	1								1				
救　急	74	6	4	7	4	7	5	8	8	8	4	7	6
救　助	12						2		2	6	2		
その他	17	4	2	2				2		2	2	1	2
計	104	10	6	9	4	7	7	10	11	16	8	8	8

※特殊通報：警備保障会社等の契約による代理通報、メール119通報、ＦＡＸ119通報

※平成30年中「代理通報」は104件、「メール119通報」は0件、「ＦＡＸ119通報」は０件

口頭指導実施件数

(平成30年中)

区 分	計	心肺蘇生法	AED	止血・指跡切断手当	固定処置	体位管理	その他
実施件数	1385	320	12	434	0	305	314

※ 口頭指導：救急要請受信時に、消防機関が救急現場付近にある者に、電話等により 応急手当の協力を要請し、口頭で応急手当の指導を行うこと。

※ 資料提供：ちば消防共同指令センター

119情報登録の状況

登録状況

（平成31年４月1日現在）

	計	佐倉市	八街市	酒々井町
登録者数	4,210	3,924	125	161

※119情報登録：消防組合緊急通報登録実施要領 第4条の規定による同居の家族がいない65歳以上または身体に重度の障害がある方などの登録

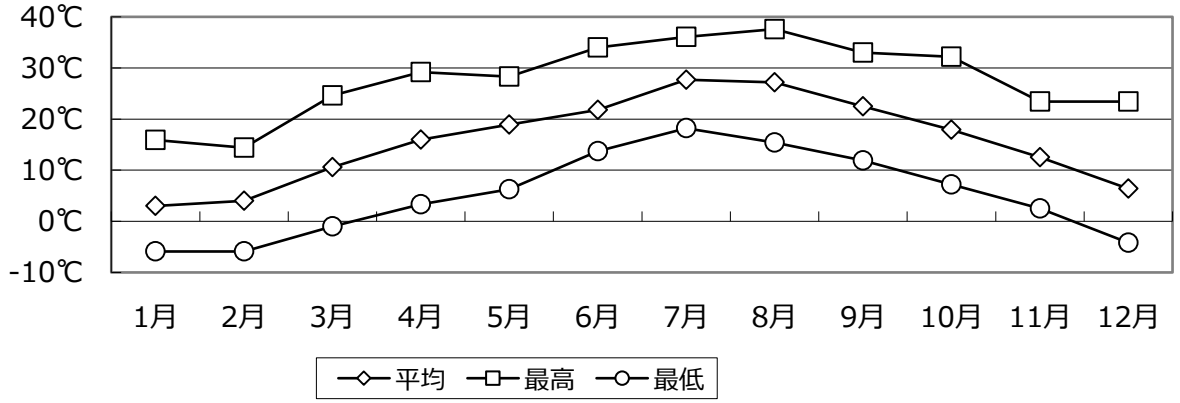
年間の気象

資料：気象庁HPより

月別気温状況

（平成30年中）

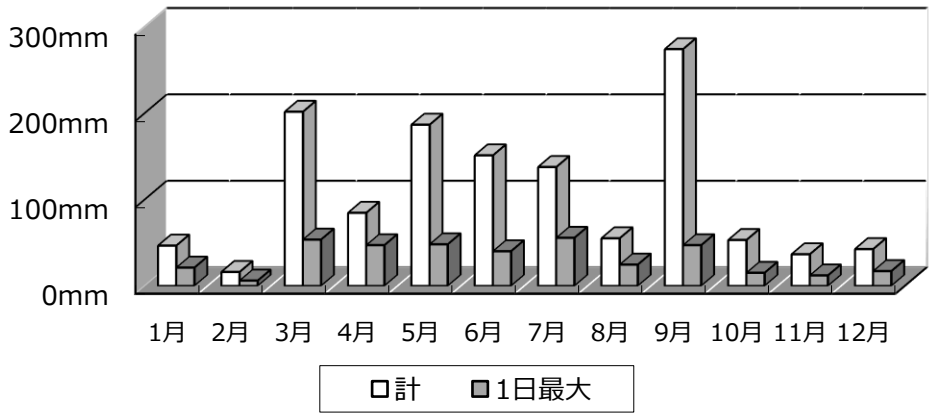
区分 ＼ 月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
気温℃	平　均	3.0	4.0	10.6	16.0	18.9	21.8	27.7	27.2	22.5	17.9	12.5	6.4
	最　高	15.9	14.4	24.6	29.2	28.3	34.0	36.1	37.6	33.0	32.2	23.4	23.4
	最　低	-5.9	-5.9	-1.0	3.3	6.3	13.7	18.2	15.4	11.9	7.2	2.5	-4.2



月別降水量

（平成30年中）

区分 ＼ 月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
降水量mm	計	46.5	16.0	201.5	84.5	186.5	151.0	137.5	55.0	274.0	53.0	36.5	42.5
	1 日 最 大	21.0	6.0	53.5	47.0	48.0	40.0	55.5	24.5	47.0	15.0	12.0	17.0



月別風向・風速

（平成30年中）

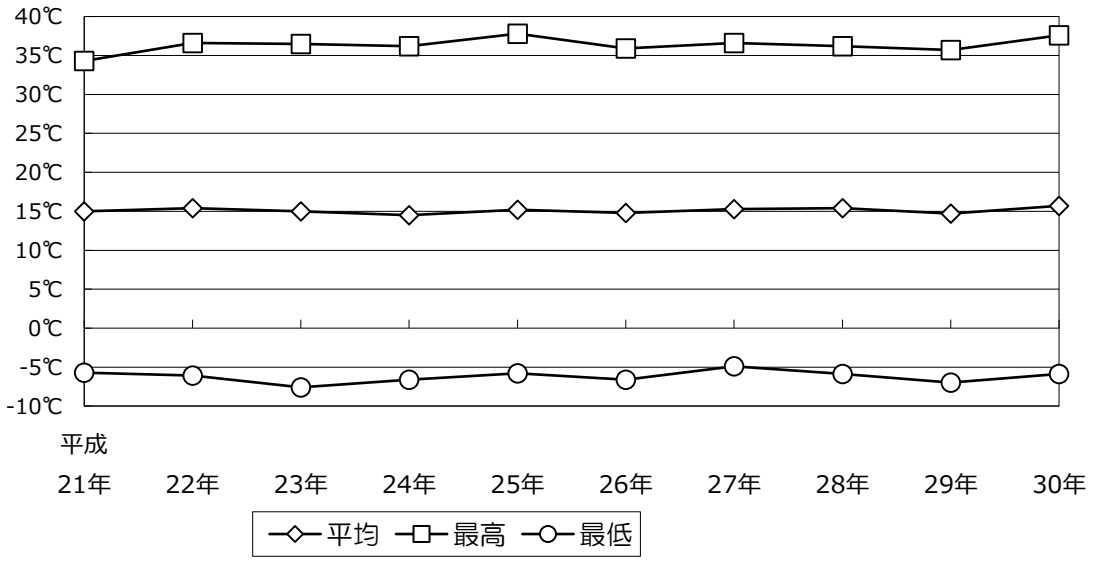
区分 ＼ 月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
風向・風速m	平 均 風 速	1.8	2.2	3.0	3.2	3.1	2.9	3.0	3.3	3.0	2.6	1.9	1.8
	最 大 風 速	11.5	8.2	11.8	14.3	10.7	12.6	11.4	11.6	11.7	18.3	7.7	8.6
	最 大 風 向	南西	北北東	南西	南南西	南南西	南南西	北北東	北	南	南南西	北北東	南南西
	最大瞬間風速	19.6	13.9	20.5	24.5	20.9	20.8	20.6	19.0	21.6	31.4	11.6	14.2
	最大瞬間時風向	西南西	南西	南南西	南南西	南南西	南西	北北東	南南西	南南東	南南西	北	南西

過去10年間の気象

資料：気象庁HPより

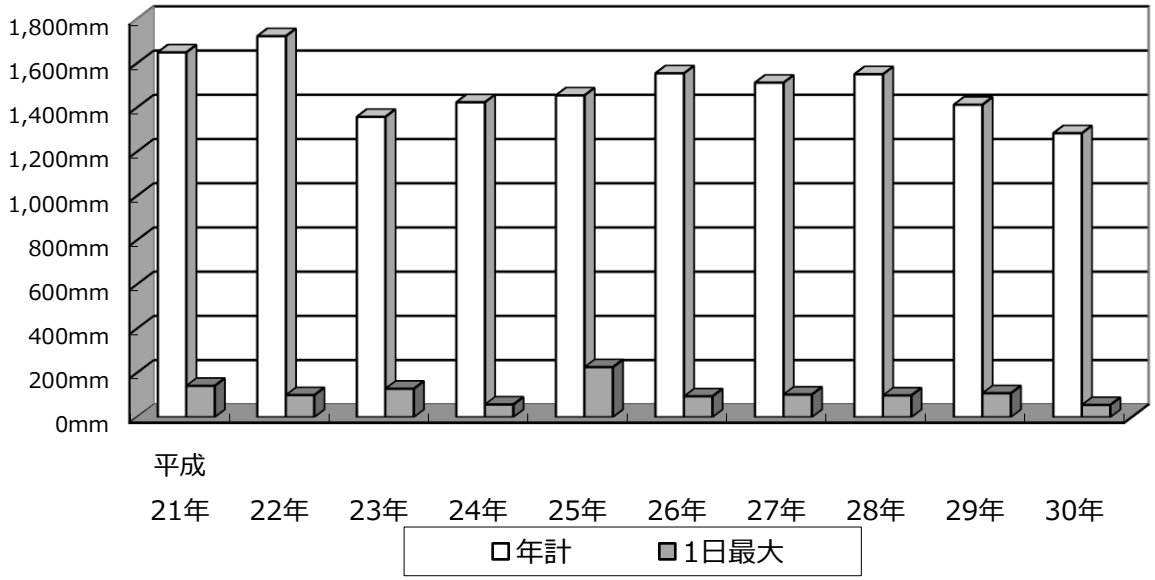
年別気温状況

区分 ＼ 年別		平成21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
気温℃	平　　均	15.0	15.4	15.0	14.5	15.2	14.8	15.3	15.4	14.7	15.7
	最　　高	34.3	36.6	36.5	36.2	37.8	35.9	36.6	36.2	35.7	37.6
	最　　低	-5.7	-6.1	-7.6	-6.6	-5.8	-6.6	-4.9	-5.9	-7.0	-5.9



年別降水量

区分 ＼ 年別		平成21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
降水量㎜	計	1,650.0	1,723.5	1,358.5	1,424.5	1,455.5	1,555.5	1,513.0	1,551.5	1,413.5	1,284.5
	1　日　最　大	142.0	100.0	129.0	57.5	226.5	94.5	102.5	98.5	108.5	55.5



月別気象警報・注意報等の状況

（平成30年中）

種別	月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
警報	暴　風	3							1	1		1		
	暴風雪													
	大　雨	4							2	1	1			
	洪　水	4					1		1		1	1		
	大　雪	1	1											
	計	12	1				1		4	2	2	2		
注意報	大　雨	29			2	1	3	2	8	5	7	1		
	大　雪	2	1	1										
	風　雪	1	1											
	洪　水	13			2		3		5		2	1		
	濃　霧	78	4	1	6	7	5	10	14	12	4	3	9	3
	乾　燥	27	5	4	4	3	2					1	3	5
	低　温	5	4					1						
	霜	7			5	2								
	着　雪	2	1	1										
	強　風	32	4	1	6	5	2	2	3	4	2	3		
	雷	79	3		5	5	9	6	12	12	9	7	5	6
	着　氷													
	計	275	23	8	30	23	24	21	42	33	24	16	17	14

予 防 編

＜内　　容＞

◇　防火対象物数・・・

防火対象物数

（平成31年4月1日現在）

項別	区分	防火対象物の別	佐倉市	八街市	酒々井町	計
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	3	1		4
	ロ	公会堂又は集会場	51	33	12	96
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等				
	ロ	遊技場又はダンスホール	6	8		14
	ハ	性風俗関連店舗等				
	ニ	カラオケボックス等	6	3		9
3	イ	待合、料理店等		1		1
	ロ	飲食店	78	29	11	118
4		百貨店、マーケット等	146	92	50	288
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	35	40	7	82
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	944	233	192	1,369
6	イ	(1)病院等（避難患者介助必要）		1		1
		(2)診療所等（避難患者介助必要）	4	1		5
		(3)病院及び有床診療所（避難患者介助不要）等	7	4		11
		(4)無床診療所等	34	15	3	52
	ロ	(1)老人短期入所施設等	43	37	6	86
		(2)救護施設				
		(3)乳児院		1		1
		(4)障害児入所施設				
		(5)障害者支援施設等	11	3	1	15
	ハ	(1)老人デイサービスセンター等	28	6	1	35
		(2)更生施設				
		(3)助産施設・保育所等	35	21	7	63
		(4)児童発達支援センター等	3	1		4
		(5)身体障害者福祉センター等	18	14	2	34
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	18	7	1	26

防火対象物数

（平成31年4月1日現在）

区分 項別		防火対象物の別	佐倉市	八街市	酒々井町	計
7		小学校、中学校、高等学校等	121	44	11	176
8		図書館、博物館、美術館等	11	1		12
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	4		2	6
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	2	2	4	8
11		神社、寺院、教会等	15	3	2	20
12	イ	工場又は作業場	270	287	45	602
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場	88	5	4	97
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	190	257	23	470
15		前各項目に該当しない事業場	253	149	51	453
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が１項～４項、５項イ、６項、９項イの用途に供されているもの	253	63	29	345
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	96	39	8	143
17		重要文化財等として指定され、又は重要美術品として認定された建造物	11		2	13
計			2,784	1,401	474	4,659

中高層建築物数

（平成31年4月1日現在）

市町別＼階数別	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	17階	31階	計
佐　倉　市	114	85	29	25	13	5	5	5	3	2	5	1	3	295
八　街　市	29	5	3	3										40
酒 々 井 町	10	38	1	1							2			52
計	153	128	33	29	13	5	5	5	3	2	7	1	3	387

用途別中高層建築物数

（平成31年4月1日現在）

項別＼階数別		4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	17階	31階	計
1	イ	1													1
	ロ	1													1
4		2													2
5	イ		1	1			1								3
	ロ	58	84	11	13	9	4	5	4	1	2	7	1	1	200
6	イ(3)			3	1										4
	ロ(1)	5	1		3										9
	ハ(1)	1	3												4
7		21	4			1									26
8			1		1										2
12	イ	4		2											6
13	イ	1	2												3
14		2	2												4
15		16	7	3	1										27
16	イ	30	22	6	9	2			1	2				2	74
	ロ	11	1	7	1	1									21
計		153	128	33	29	13	5	5	5	3	2	7	1	3	387

建築関係事務処理状況

同意事務処理状況

（平成30年度中）

区分＼署別	佐倉消防署			志津消防署			八街消防署			酒々井消防署			計		
	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無
同意件数	72	29	43	56	12	44	82	29	53	31	16	15	241	86	155
新築	70	27	43	51	9	42	79	27	52	25	11	14	225	74	151
増築	1	1		1		1	3	2	1	6	5	1	11	8	3
改築															
移転															
修繕	1	1											1	1	
模様替															
用途変更				4	3	1							4	3	1
その他															
消防本部処理	13			9			17			11			50		
不同意件数															

申請種類別処理状況

（平成30年度中）

区分＼署別	佐倉消防署			志津消防署			八街消防署			酒々井消防署			計		
	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意
確認申請(建築)	60	60		50	50		71	71		25	25		206	206	
確認申請(設備)															
計画通知	2	2											2	2	
設計変更	7	7		1	1		10	10		4	4		22	22	
許可申請	3	3		6	6		1	1		2	2		12	12	
合計	72	72		57	57		82	82		31	31		242	242	

仮使用申請処理状況

（平成30年度中）

区分＼署別		佐倉消防署	志津消防署	八街消防署	酒々井消防署	計
受付件数		1	1			2
意見書交付件数		1	1			2
意見書の内容	適当	1	1			2
	条件付適当					
	不適当					

建築主事又は指定確認検査機関からの消防長又は消防署長への通知

（建築基準法第93条第4項の規定による）

（平成30年度中）

区分＼署別	佐倉消防署	志津消防署	八街消防署	酒々井消防署	計
通知件数	283	259	197	79	818

危険物施設数の推移（過去5年間）

施設の区分＼年度別		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度市町別施設数			
						計	佐倉市	八街市	酒々井町
製造所		6	6	6	7	7	6	1	
小計		6	6	6	7	7	6	1	
貯蔵所	屋内貯蔵所	59	59	62	62	65	48	13	4
	屋外タンク貯蔵所	51	51	47	49	47	19	26	2
	屋内タンク貯蔵所	3	3	3	3	3	1	2	
	地下タンク貯蔵所	87	84	86	84	81	42	27	12
	簡易タンク貯蔵所				1	1	1		
	移動タンク貯蔵所	77	72	79	83	77	21	53	3
	屋外貯蔵所	5	4	4	4	4	3		1
小計		282	273	281	286	278	135	121	22
取扱所	給油取扱所	104	102	98	100	98	49	35	14
	販売取扱所								
	一般取扱所	65	62	61	60	59	34	19	6
小計		169	164	159	160	157	83	54	20
合計		457	443	446	453	442	224	176	42

危険物施設事務処理状況

（平成30年度中）

施設の区分＼申請の区分		許可		完成		仮使用
		設置	変更	設置	変更	
製造所			9		11	10
小計			9		11	10
貯蔵所	屋内貯蔵所	2		3		
	屋外タンク貯蔵所	2	3		2	1
	屋内タンク貯蔵所					
	地下タンク貯蔵所		3		2	1
	簡易タンク貯蔵所					
	移動タンク貯蔵所	3	2	3	2	
	屋外貯蔵所					
小計		7	8	6	6	2
取扱所	給油取扱所	2	11	2	9	8
	販売取扱所					
	一般取扱所	1	8	1	8	3
小計		3	19	3	17	11
合計		10	36	9	34	23

防火対象物立入検査執行状況

（ 市町別棟単位 ）
（平成30年度中）

項別	区分	防火対象物の用途	佐倉市		八街市		酒々井町		計	
			対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	3		1				4	
	ロ	公会堂又は集会場	51	14	33	14	12	1	96	29
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等								
	ロ	遊技場又はダンスホール	6		8				14	
	ハ	性風俗関連店舗等								
	ニ	カラオケボックス等	6	1	3				9	1
3	イ	待合、料理店等			1				1	
	ロ	飲食店	78	30	29	7	11	2	118	39
4		百貨店、マーケット等	146	50	92	31	50	11	288	92
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	35	8	40	2	7	7	82	17
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	944	72	233	32	192	31	1,369	135
6	イ	(1)病院等（避難患者介助必要）			1				1	
		(2)診療所等（避難患者介助必要）	4	2	1	1			5	3
		(3)病院及び有床診療所（避難患者介助不要）等	7	2	4	1			11	3
		(4)無床診療所等	34	11	15	1	3	1	52	13
	ロ	(1)老人短期入所施設等	43	13	37	9	6	1	86	23
		(2)救護施設								
		(3)乳児院			1	1			1	1
		(4)障害児入所施設								
		(5)障害者支援施設等	11		3	2	1	1	15	3
	ハ	(1)老人デイサービスセンター等	28	9	6	1	1	1	35	11
		(2)更生施設								
		(3)助産施設・保育所等	35	14	21		7	4	63	18
		(4)児童発達支援センター等	3	1	1	1			4	2
		(5)身体障害者福祉センター等	18		14	4	2	2	34	6
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	18	1	7	1	1		26	2

防火対象物立入検査執行状況

（ 市町別棟単位 ）
（平成30年度中）

区分 項別		防火対象物の用途	佐倉市		八街市		酒々井町		計	
			対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数
7		小学校、中学校、高等学校等	121	11	44	1	11		176	12
8		図書館、博物館、美術館等	11		1				12	
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等								
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	4				2	1	6	1
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	2		2		4	2	8	2
11		神社、寺院、教会等	15	1	3		2		20	1
12	イ	工場又は作業場	270	51	287	36	45	8	602	95
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫又は駐車場	88	1	5		4		97	1
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
14		倉庫	190	13	257	25	23		470	38
15		前各項目に該当しない事業場	253	31	149	16	51	3	453	50
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が１項～４項、５項イ、６項、９項イの用途に供されているもの	253	57	63	13	29	3	345	73
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	96	7	39	1	8		143	8
17		重要文化財等として指定され、又は重要美術品として認定された建造物	11	10			2	2	13	12
計			2,784	410	1,401	200	474	81	4,659	691

危険物施設立入検査執行状況

（平成30年度中）

製造所等区分 ＼ 市町別		佐倉市		八街市		酒々井町		計	
		施設数	執行件数	施設数	執行件数	施設数	執行件数	施設数	執行件数
製造所		6	2	1				7	2
貯蔵所	屋内貯蔵所	48	5	13		4		65	5
	屋外タンク貯蔵所	19	7	26	3	2		47	10
	屋内タンク貯蔵所	1		2				3	
	地下タンク貯蔵所	42	7	27	4	12	1	81	12
	簡易タンク貯蔵所	1						1	
	移動タンク貯蔵所	21		53	1	3	1	77	2
	屋外貯蔵所	3				1		4	
取扱所	給油取扱所	49	9	35		14	5	98	14
	第一種販売取扱所								
	第二種販売取扱所								
	移送取扱所								
	一般取扱所	34	7	19	3	6	1	59	11
計		224	37	176	11	42	8	442	56

各種届出受理状況

（平成30年度中）

項　　目	届　出　等　の　別	件　数
防火管理関係	防火管理者選解任届出	347
	統括防火管理者選任解任届出	6
	消防計画届出	388
	防火対象物全体の消防計画届出	6
	消防訓練通報	922
	防火対象物点検結果報告	98
防災管理関係	防災管理者選解任届出	1
	統括防災管理者選任解任届出	1
	消防計画届出	1
	防災対象物全体の消防計画届出	1
	消防訓練通報	
	自衛消防組織設置届出	5
	防災対象物点検結果報告	7
消防用設備関係	消防用設備等着工届出	175
	消防用設備等工事計画届出	62
	消防用設備等設置届出	440
	基準の特例適用申請	17
	消防用設備等点検結果報告	1,471
危険物関係	資料提出	91
	譲渡引渡届出	2
	保安監督者選解任届出	27
	倍数変更届出	6
	予防規程認可申請	3
	仮貯蔵、仮取扱承認申請	4
	水圧、水張検査申請	8
	その他の届出	31
液石等関係	液化石油ガス、圧縮アセチレン等の届出	16
火災予防条例関係	防火対象物使用開始届出	392
	少量危険物貯蔵取扱届出	26
	少量危険物貯蔵取扱廃止届出	9
	指定可燃物貯蔵取扱届出	8
	指定可燃物貯蔵取扱廃止届出	2
	炉、ボイラー等設置届出	54
	燃料電池、変電、発電、蓄電池設備設置届出	48
	禁止行為の解除承認申請	15
	露店等の開設届出	129
	ネオン管灯設備設置届出	
	水素ガスを充てんする気球の設置届出	
	火災とまぎらわしい行為の届出	113
	煙火打上げの届出	60
	道路工事の届出	345
	水道断減水の届出	
	催物開催の届出	9
	指定洞道等の届出	
合　　計		5,346

火　災　編

＜内　　容＞

◇ 火災の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 57
◇ 火災発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 59
◇ 曜日別火災発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 60
◇ 覚知別火災発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 60
◇ 時間帯別火災発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 60
◇ 火災による死傷者の発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 61
◇ 火災による死傷者の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・ 61
◇ 出火率（人口１万人当たりの出火件数）（過去５年間）・・ 61
◇ 建物火災用途別発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 62
◇ 出火原因分類状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 63
◇ 出火原因別発生件数（火災種別・月別全火災）・・・・・・ 64
◇ 出火原因別発生件数（月別建物火災）・・・・・・・・・・・ 65
◇ 構成市町別火災の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・ 66
◇ り災状況の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・ 67
◇ 出火原因別発生件数の推移（全火災：過去５年間）・・・・ 68
◇ 出火原因別発生件数の推移（建物火災：過去５年間）・・・ 69
◇ 火災原因調査・鑑識用機（器）材保有状況・・・・・・・・ 70

火災の概要

1　出火件数

平成30年中における出火件数は、83件であり、前年と比較して16件（16.2%）の減少である。

この出火件数を火災種別ごとにみると、建物火災は46件で全体の55.4%を占め、前年と比較すると4件（8.0%）の減少である。

林野火災は、9件で全体の10.9%を占め、前年と同数である。

車両火災は、6件で全体の7.2%を占め、前年と比較すると2件（25.0%）の減少である。

その他の火災は、22件で全体の26.5%を占め、前年と比較すると10件（31.3%）の減少である。

構成市町別では、佐倉市が49件で、全体の59.0%を占め、前年と同数である。

八街市は28件で、全体の33.8%を占め、前年と比較すると11件（28.2%）の減少である。

酒々井町は6件で、全体の7.2%を占め、前年と比較すると5件（45.5%）の減少である。

2　出火率

出火率（人口1万人当りの出火件数）は3.1件である。構成市町別にみると、佐倉市が2.8件、八街市が3.9件、酒々井町が2.9件である。

3　焼損棟数及び焼損面積等

焼損棟数は95棟で、前年と比較して6棟（6.7%）の増加となっており、建物焼損床面積は3,448㎡で、建物焼損表面積は99㎡である。

前年と比較して建物焼損床面積は1,034㎡(42.8%)増加し、建物焼損表面積は181㎡（64.6%）の減少である。

焼損程度別でみると、全焼は36棟で前年と比較して7棟の増加、半焼は7棟で2棟の増加、部分焼は20棟で9棟の増加、ぼやは32棟で12棟の減少である。

4　損害額

損害額は242,221千円であり、前年の207,566千円と比較して34,655千円(16.7%)の増加である。建物火災1件当りの損害額は5,005千円であり、前年と比較して1,339千円（36.5%）の増加である。

5　死傷者数

火災による死者は4人で、前年と比較すると2人の増加である。構成市町別では、佐倉市が2人、八街市が2人であり、発生経過については、逃げ遅れ1人、着衣着火1人、放火自殺1人、その他1人である。

火災による負傷者は15人であり、前年と比較すると2人の減少である。構成市町別では、佐倉市が7人、八街市が3人、酒々井町が5人であり、受傷原因の状況別では、

消火中12人、作業中3人となっている。

6　建物用途別発生状況

建物火災46件を用途別にみると、住宅が25件（全体の54.4%）で最も多く、次いで共同住宅等が6件（同13.0%）、工場が5件（同10.9%）、特定複合が3件（同6.5%）、併用住宅、倉庫がそれぞれ2件（同各4.3%）、物品販売店舗、社会福祉施設、非特定複合がそれぞれ1件（同各2.2%）である。

7　り災世帯及びり災人員

り災世帯は37世帯であり、前年と比較すると16世帯（30.2%）の減少である。

内訳は、全損10世帯、半損3世帯、小損24世帯となっている。

り災人員は87人であり、前年と比較して38人（30.4%）の減少である。

8　出火原因

出火原因別でみると、たき火が20件(全体の24.1%)で最も多く、次いで放火（放火の疑い含む。）が12件（同14.5%）、電灯・電話等の配線が9件（同10.9%）、こんろが5件（同6.0%）、たばこ、電気機器がそれぞれ4件（同各4.8%）、配線器具、火入れがそれぞれ3件（同各3.6%）、ストーブ、風呂かまどがそれぞれ2件（同各2.4%）、火遊び、排気管、電気装置、溶接・溶断機、焼却炉、炉、かまどがそれぞれ1件（同各1.2%）、その他が8件（同9.7%）、不明・調査中が4件（同4.8%）である。

建物火災についてみると、放火（放火の疑い含む。）が7件（全体の15.2%）で最も多く、次いでたき火6件（同13.0%）こんろ、電灯・電話等の配線がそれぞれ5件（同各10.8%）、たばこが4件（同8.7%）、配線器具が3件（同6.5%）、ストーブ、風呂かまど、火入れがそれぞれ2件（同各4.4%）、電気機器、電気装置、かまどがそれぞれ1件（同各2.2%）、その他が3件（同6.5%）、不明・調査中が4件（同8.7%）である。

火災発生状況

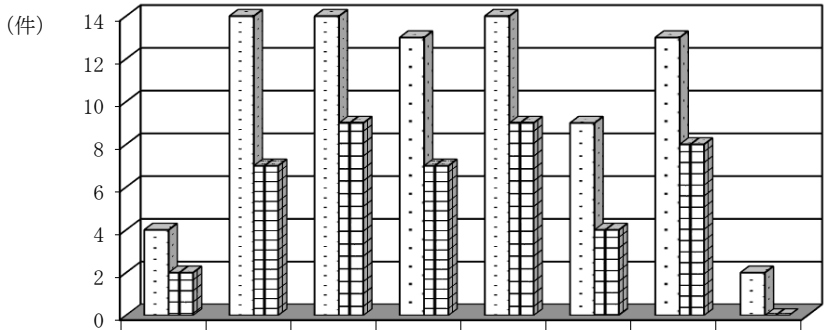
（平成30年中）

市町別 月別 ＼ 区分 件数	火災件数											爆発（建物）	爆発（建物以外）	焼損棟数					り災世帯				り災人員	死傷者			焼損面積			損害額（千円）									
	建物					建物以外																									建物			建物以外						
	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	林野	車両	船舶	航空機	その他	合計			全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	全損	半損	小損	合計		死者	負傷者	（30日死者）	建物床面積（㎡）	建物表面積（㎡）	林野（a）	合計	小計	建物	収容物	林野	車両	船舶	航空機	その他	爆発
佐倉市	49	7	4	4	13	28	5	6			10	21			26	5	7	19	57	4	2	13	19	49	2	7		2,264	52	2	170,493	163,870	117,343	46,527		4,405			2,218	
八街市	28	6	2	3	4	15	2				11	13			9	2	10	9	30	5	1	7	13	26	2	3		1,105	44		68,795	63,463	52,817	10,646		3,615			1,717	
酒々井町	6	1		1	1	3	2				1	3			1		3	4	8	1		4	5	12		5	1	79	3	1	2,933	2,891	2,503	388					42	
組合合計	83	14	6	8	18	46	9	6			22	37			36	7	20	32	95	10	3	24	37	87	4	15	1	3,448	99	3	242,221	230,224	172,663	57,561		8,020			3,977	
1月	7		1	1		2	1	1			3	5				1	1	2	4		1	2	3	9		2		55	19		9,293	7,652	7,249	403		1,470			171	
2月	11	5	1		1	7	3				1	4			13	1	4	6	24	2	1	3	6	10	1	5	1	680	23	2	32,658	28,854	22,618	6,236		3,627			177	
3月	9	2	1		2	5	1				3	4			2	1	1	4	8			3	3	9		1		182			17,269	17,269	14,113	3,156						
4月	7			1	2	3					4	4			1		3	2	6			2	2	7	1			2			2,161	750	395	355					1,411	
5月	5	1		1	1	3					2	2			1		2	1	4	1		1	2	5		1		130	20		21,326	21,326	17,796	3,530						
6月	5	1	1		1	3		1			1	2			4	1	1	1	7	1		1	2	4				163	7		31,446	29,647	27,283	2,364		1,798			1	
7月	6	1		1	3	5	1					1			1		1	4	6			3	3	5				2	1		174	173	102	71					1	
8月	11				3	3	2	1			5	8						3	3			1	1	4		1			1	1	16,449	16,154	2	16,152		295				
9月	5	2	1	1	1	5									11	1	3	3	18	2		2	4	14		1		1,720	10		80,797	78,452	59,346	19,106		259			2,086	
10月	6	1		2	1	4		1			1	2			2	1	3	2	8	1		2	3	8		2		203	18		14,002	13,701	10,541	3,160		301				
11月	6	1			1	2		2			2	4			1			1	2	3		1	4	4				250			4,575	4,175	4,151	24		270			130	
12月	5		1	1	2	4	1					1				1	1	3	5		1	3	4	8	2	2		61			12,071	12,071	9,067	3,004						
合計	83	14	6	8	18	46	9	6			22	37			36	7	20	32	95	10	3	24	37	87	4	15	1	3,448	99	3	242,221	230,224	172,663	57,561		8,020			3,977	

※　区分の爆発欄は、焼損が伴わない場合に計上しており、爆発（建物）については、焼損区分「ぼや」として取り扱っている。

曜日別火災発生件数

（平成30年中）



	日	月	火	水	木	金	土	不明
□総件数	4	14	14	13	14	9	13	2
□建物火災	2	7	9	7	9	4	8	0

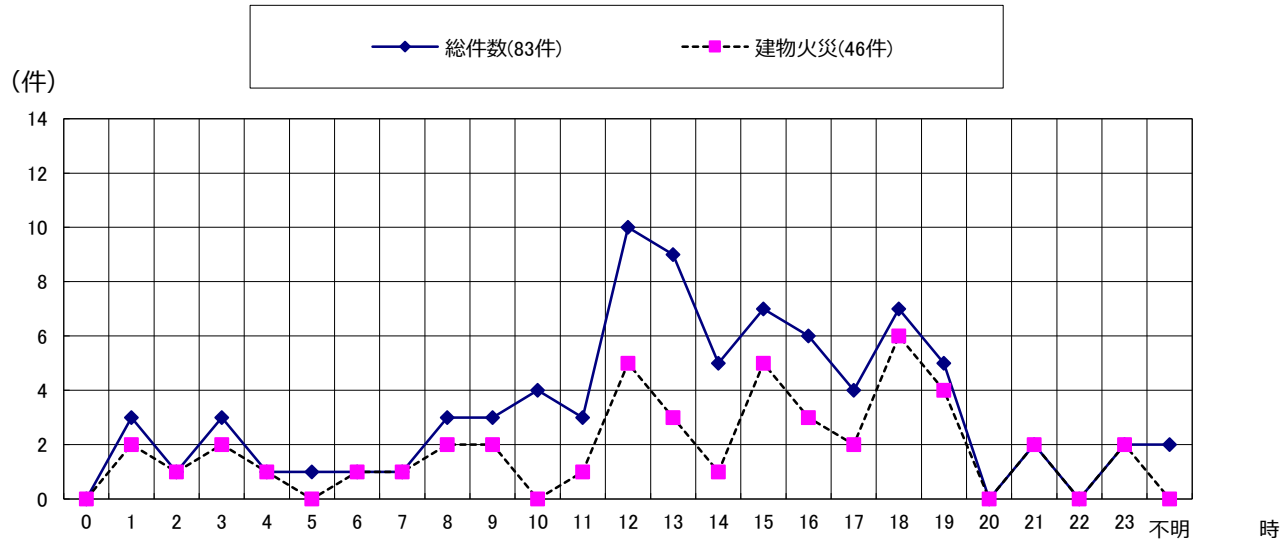
覚知別火災発生件数

（平成30年中）

区別 / 覚知別	火災種別						計	月別											
	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
計	46	9	6			22	83	7	11	9	7	5	5	6	11	5	6	6	5
火災報知専用(NTT加入以外)	6	2				4	12	2	2	2	1	1	1				1		2
火災報知専用(NTT加入)	12	1				3	16		3	2	2		2		3	1	2	1	
火災報知専用(携帯)	17	5	4			11	37	3	5	5	2	3	2	3	4	3	2	3	2
一般加入(固定)																			
一般加入(携帯)																			
警察電話		1				1	2	2											
駆け付け通報																			
事後聞知	11		2			3	16		1		2	1		3	4	1	1	2	1
その他																			

時間帯別火災発生件数

（平成30年中）



火災による死傷者の発生状況

（平成30年中）

種別 ＼ 市町別		計		佐倉市		八街市		酒々井町	
		男	女	男	女	男	女	男	女
死者	建物火災	2	1	1	1	1			
	林野火災								
	車両火災								
	船舶火災								
	航空機火災								
	その他の火災		1				1		
	計	4		2		2			
負傷者	建物火災	7	6	3	3	1	2	3	1
	林野火災								
	車両火災								
	船舶火災								
	航空機火災								
	その他の火災	2		1				1	
	計	15		7		3		5	

火災による死傷者の推移(過去５年間)

種別 ＼ 市町別	計		佐倉市		八街市		酒々井町	
	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者
平成26年	3	11	2	4		5	1	2
平成27年	4	19		10	4	9		
平成28年	2	15	1	6	1	7		2
平成29年	2	17	2	7		8		2
平成30年	4	15	2	7	2	3		5

出火率(人口１万人当たりの出火件数)(過去５年間)

年別 ＼ 市町別		計	佐倉市	八街市	酒々井町
平成26年	人口	273,397	177,652	74,292	21,453
	件数	119	56	54	9
	出火率	4.4	3.2	7.3	4.2
平成27年	人口	272,398	177,601	73,449	21,348
	件数	77	45	28	4
	出火率	4.4	2.5	3.8	1.9
平成28年	人口	271,025	177,056	72,713	21,256
	件数	71	34	27	10
	出火率	2.6	1.9	3.7	4.7
平成29年	人口	269,870	176,744	72,006	21,120
	件数	99	49	39	11
	出火率	3.7	2.8	5.4	5.2
平成30年	人口	268,535	176,291	71,290	20,954
	件数	83	49	28	6
	出火率	3.1	2.8	3.9	2.9

（注）人口については各年の１月１日現在の数値によるもの

建物火災用途別発生件数

（平成30年中）

用途＼月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
住宅	2	6	4	2	3	2	3		1	1		1	25
併用住宅						1				1			2
共同住宅等								1	1		2	2	6
劇場													
集会場													
キャバレー													
遊技場													
性風俗													
カラオケ													
料理店													
飲食店													
物品販売店									1				1
旅館													
病院													
社会福祉施設										1			1
幼稚園													
学校													
図書館													
特殊浴場													
公衆浴場													
駅													
神社・寺院													
工場		1						2	1	1			5
スタジオ													
駐車場													
航空機庫													
倉庫				1			1						2
事務所													
特定複合			1				1					1	3
非特定複合									1				1
文化財													
その他													
計	2	7	5	3	3	3	5	3	5	4	2	4	46

出火原因分類状況

（平成30年中）

発火源		経過		着火物	
こんろ	5	放火・放火の疑い	12	屋根・ひさし等	
マッチ・ライター	3	電気的の原因で発熱する	17	壁・床・天井等	2
たき火	20	化学的の原因で発熱する	3	付帯建築物	
たばこ	4	熱的の原因で発熱する	3	家具・造作類	11
電気機器	4	火源等が運動により接触する	34	花火・火薬類等	
配線器具	3	器具機械の構造等不良		ガス類等	4
衝撃による火花	2	使用方法が不良	8	危険物・可燃性物質	8
ストーブ	2	火遊び	1	繊維類	8
電灯・電話等の配線	9	交通機関に起こる事故		木質物	
交通機関内配線	1	天変地変による		屑・ごみ類	4
焼却炉	1	その他		枯草・落葉等	27
風呂かまど	2	不明・調査中	5	自動車・電車等	3
その他	13			その他	2
不明・調査中	14			不明・調査中	14
計	83	計	83	計	83

出火原因別発生件数(火災種別・月別全火災)

（平成30年中）

区別 / 原因別	火災種別						計	月別											
	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
放火（疑い含む）	7	1	1			3	12	2	1		2			1	2	2	1	1	
こんろ	5						5				1	1		1	1			1	
たき火	6	6				8	20	1	4	5		2	2	2	2			1	1
たばこ	4						4			1	1							1	1
マッチ・ライター																			
電灯・電話等の配線	5					4	9			1	1	1			2	1	2		1
配線器具	3						3			1					1				1
ストーブ	2						2	1	1										
火遊び						1	1					1							
風呂かまど	2						2						1	1					
焼却炉						1	1				1								
炉						1	1				1								
かまど	1						1		1										
こたつ																			
ボイラー																			
煙突・煙道																			
排気管			1				1								1				
電気機器	1		2			1	4	1									2	1	
電気装置	1						1							1					
溶接・溶断機						1	1											1	
内燃機関																			
灯火																			
衝突の火花																			
取灰																			
火入れ	2					1	3	1	1							1			
その他	3	2	2			1	8	1	1	1			2		2				1
不明・調査中	4						4		2							1	1		
計	46	9	6			22	83	7	11	9	7	5	5	6	11	5	6	6	5

出火原因別発生件数（月別建物火災）

（平成30年中）

原因別＼月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
放火（疑い含む）	1	1		1			1		2	1			7
こんろ				1	1		1	1			1		5
たき火		1	2		1	1	1						6
たばこ			1	1							1	1	4
マッチ・ライター													
電灯・電話等の配線			1		1				1	1		1	5
配線器具			1					1				1	3
ストーブ	1	1											2
火遊び													
風呂かまど						1	1						2
焼却炉													
炉													
かまど		1											1
こたつ													
ボイラー													
煙突・煙道													
排気管													
電気機器										1			1
電気装置							1						1
溶接・溶断機													
内燃機関													
灯火													
衝突の火花													
取灰													
火入れ		1							1				2
その他						1		1				1	3
不明・調査中		2							1	1			4
計	2	7	5	3	3	3	5	3	5	4	2	4	46

構成市町別火災の推移（過去５年間）

市町別	種別＼年別	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
佐倉市	建物火災	22	23	16	24	28
	林野火災	8	3	1	6	5
	車両火災	2	5	4	5	6
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	24	14	13	14	10
	計	56	45	34	49	49
八街市	建物火災	27	14	16	19	15
	林野火災	4	2	5	3	2
	車両火災	3	3	4	2	
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	20	9	2	15	11
	計	54	28	27	39	28
酒々井町	建物火災	5	2	8	7	3
	林野火災					2
	車両火災	3		1	1	
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	1	2	1	3	1
	計	9	4	10	11	6
合計	建物火災	54	39	40	50	46
	林野火災	12	5	6	9	9
	車両火災	8	8	9	8	6
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	45	25	16	32	22
	計	119	77	71	99	83

り災状況の推移（過去５年）

区分 年別	火災件数		損害額 （千円）	建物火災						
		うち建物火災の発生件数		焼損床面積（㎡）	焼損表面積（㎡）	焼損棟数	うち爆発火災による棟数	り災世帯	り災人員	損害額（千円）
平成26年	119	54	132,717	1,966	477	89		56	142	127,315
平成27年	77	39	252,515	2,337	203	76		47	142	249,207
平成28年	71	40	160,044	1,869	157	67		34	99	154,704
平成29年	99	50	207,218	2,414	280	89		53	125	182,970
平成30年	83	46	242,241	3,448	99	95		37	87	230,224

※　建物損害額に爆発建物損害は含まず。

出火原因別発生件数の推移（全火災：過去５年）

年別 原因別	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
放火（疑い含む）	26	14	19	15	12
こんろ	7	5	4	6	5
たき火	22	9	7	16	20
たばこ	8	8	3	6	4
マッチ・ライター	3	7	3	2	
電灯・電話等の配線	3	3	6	8	9
配線器具	2	1	3	4	3
ストーブ	3	2		3	2
火遊び	9	1	3	4	1
風呂かまど	2	1			2
焼却炉	3	2	1	5	1
炉					1
かまど					1
こたつ					
ボイラー					
煙突・煙道					
排気管	2	4	2		1
電気機器	2	2	1	4	4
電気装置				1	1
溶接・溶断機	2	2	3	2	1
内燃機関				1	
灯火		1	1	1	
衝突の火花					
取灰	1	2			
火入れ	1	1		2	3
その他	12	9	8	13	8
不明・調査中	11	3	7	6	4
計	119	77	71	99	83

出火原因別発生件数の推移（建物火災：過去５年間）

年別 原因別	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
放火（疑い含む）	7	7	12	5	7
こんろ	7	5	4	6	5
たき火	2	1	1	5	6
たばこ	6	5	2	3	4
マッチ・ライター	3	5	1	1	
電灯・電話等の配線	1	1	1	4	5
配線器具	2	1	3	2	3
ストーブ	3	2		3	2
火遊び	3		1	2	
風呂かまど	2	1			2
焼却炉	1			2	
炉					
かまど					1
こたつ					
ボイラー					
煙突・煙道					
排気管		1			
電気機器	1	1		2	1
電気装置					1
溶接・溶断機			2	2	
内燃機関					
灯火		1	1	1	
衝突の火花					
取灰	1	1			
火入れ					2
その他	8	4	5	7	3
不明・調査中	7	3	7	5	4
計	54	39	40	50	46

火災原因調査・鑑識用機（器）材保有状況

（平成30年4月1日現在）

機 器 名 称	数量	用　途
ガスクロマトグラフ質量分析計	１式	油脂等の品名の特定
フーリエ変換赤外分光光度計	１式	赤外線による物質の特定
マクロ撮影装置	１式	接写撮影
実体顕微鏡	１式	１５～９０倍に拡大観察
金属顕微鏡	１式	５０～８００倍に拡大、断面観察
可視光照射器	１台	光硬化樹脂用照射器
金属切断機	１台	試料等の切断
精密研磨機	１台	鏡面仕上用研磨機
試料乾燥機	１台	鏡面仕上げ済試料の乾燥
小形データ集録装置	１式	多点の温度測定、記録
引火点測定器	３台	引火点の測定
防湿保管庫	１台	顕微鏡等の防湿保管庫
拡大鏡付きライト	２台	３倍の拡大鏡付の照明
デジマチックキャリパ	１個	デジタル表示のノギス
マルチクイックスタンド	１台	試料等の固定スタンド
電子天秤	１台	試料の重量測定（最小表示0.01ｇ）
デジタルテスター	１個	デジタル表示のテスター
北川式ガス検知器	１１個	ガソリン、灯油等の検出
携帯用温度計	1個	デジタル表示の温度計
絶縁抵抗計	1個	絶縁抵抗の測定
漏洩電流計	1個	漏洩電流の測定
酸欠・爆発ガス警報器	1個	可燃性ガスの測定
炭化深度計	５個	炭化深度の測定
接地抵抗計	1個	接地抵抗の測定
検相器	1個	３相電流の結線確認
携帯用投光器	1式	バッテリー投光器
現場写真用表示板	１１式	写真番号表示
ディスクグラインダー	１台	試料等の切断
バイス（万力）	１台	試料等の固定
鑑識用小型熱風機	１台	溶融固着した樹脂等の除去
超音波カッター	１台	溶融固着した樹脂等の除去

警　防　編

＜内　　容＞

◇ 災害出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 73
◇ 災害種別出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 74
◇ 消防本部・消防署車両保有状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 75
◇ 消防本部・消防署車両配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 76
◇ 災害出動計画表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 77
◇ 消火活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78
◇ 救急活動概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 79
◇ 構成市町別救急活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 80
◇ 月別救急出場件数及び搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・ 81
◇ 署所別救急活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 82
◇ 曜日別救急出場件数及び搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・ 83
◇ 時間帯別救急出場件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 84
◇ 医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員・・・・・・・・・・ 85
◇ 覚知別救急出場件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85
◇ 収容所要時間別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 86
◇ 年齢区分別事故種別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・ 87
◇ 傷病程度別事故種別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88
◇ 救急隊員が行った応急処置等の状況・・・・・・・・・・・・・・ 89
◇ 救急活動の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・ 90
◇ 事故種別ドクターヘリ連携活動状況・・・・・・・・・・・・・・ 91
◇ 救命講習等実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 92
◇ 救命講習等の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・ 92
◇ 救助活動概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 93
◇ 構成市町別救助活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 94
◇ 事故種別救助出動人員及び活動人員・・・・・・・・・・・・・・ 95
◇ 事故種別救助出動車両及び活動車両・・・・・・・・・・・・・・ 95
◇ 救助活動の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・ 96
◇ 救助資機（器）材の保有状況・・・・・・・・・・・・・・・・・ 97
◇ 消防応援協定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 98

災害出動状況

平成 30 年中における災害出動件数は 14,202 件で、前年（13,909 件）と比較すると 293 件（2.1%）の増加である。

1　構成市町別出動状況

佐倉市は 8,835 件で全体の 62.2%を占め、前年（8,501 件）比 334 件（3.9%）の増加である。八街市は 4,199 件で、全体の 29.6%を占め、前年（4,240 件）比 41 件（1.0%）の減少である。酒々井町は 1,162 件で、全体の 8.1%を占め、前年（1,164 件）比 2 件（0.2%）の増加である。

組合管外は 6 件（四街道市 3 件、富里市 2 件、印西市 1 件）の出動があった。

※ 組合管外とは、隣接市への出動で現場が構成市町を超えたもの。(救急出動と救助出動については総務省消防庁への報告上、実施構成市町の件数として報告することから組合管外へは計上しない。)

2　災害種別出動状況

火災出動は 115 件で全体の 0.8%を占め、前年（132 件）比 17 件の減少である。

警戒出動は 103 件で全体の 0.7%を占め、前年（76 件）比 27 件の増加である。

偵察出動は 180 件で全体の 1.3%を占め、前年（181 件）比 1 件の減少である。

調査出動は 16 件で全体の 0.1%を占め、前年（14 件）比 2 件の増加である。

風水害出動は 27 件で全体の 0.2%を占め、前年（13 件）比 14 件の増加である。

救急支援出動は 1,213 件で全体の 8.6%を占め、前年（1,331 件）比 118 件の減少である。

※ 救急支援出動とは、現場から最も近い署所の救急車が出動中の時や救急隊３名では傷病者を建物等からの搬出又は、救急車内収容が困難なとき、更には管内の交通量が多い国道で発生した交通事故や救急隊がドクターヘリを要請した場合等で２次災害を防止するため消防隊が救急隊と同時に出動し、応急処置や安全確保及び搬出、収容の補助活動を実施するための出動である。

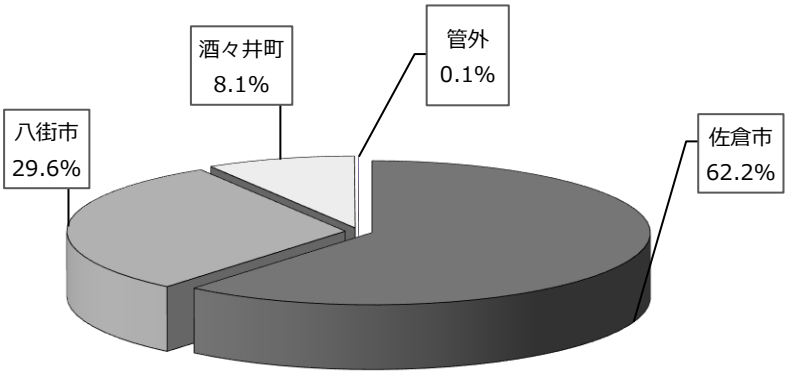
災害種別出動状況

（平成30年中）

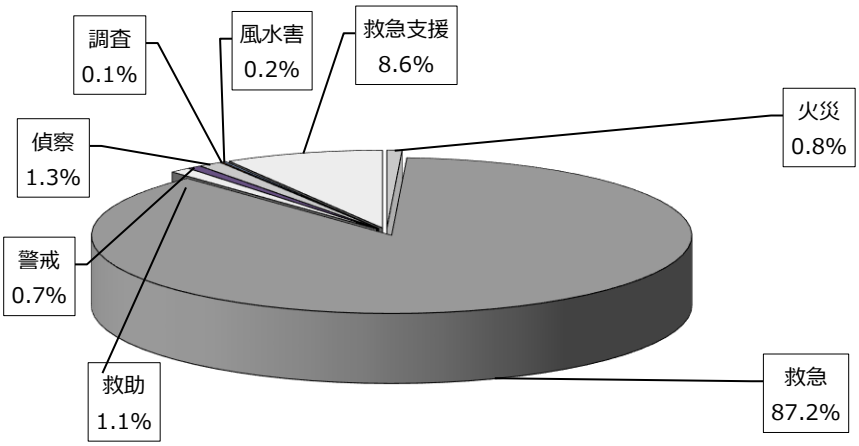
種別 市町	火災	救急	救助	警戒	偵察	調査	風水害	救急支援	合計
佐　倉　市	63	7,744	85	59	105	12	15	752	8,835
八　街　市	44	3,640	44	36	59	3	10	363	4,199
酒 々 井 町	7	1,007	28	8	15	1	2	94	1,162
組 合 管 外	1				1			4	6
計	115	12,391	157	103	180	16	27	1,213	14,202

※　災害種別のうち、救急出動と救助出動については総務省消防庁への報告上、実施構成市町の件数として報告することから組合管外へは計上しない。

構成市町別出動件数の割合



災害種別出動件数の割合



消防本部・消防署車両保有状況

（平成31年4月1日現在）

所属	No.	車両種別	呼称	車名	架装会社	年式	整備年度	登録番号	登録年月日
消防本部	1	乗用車 (総務)	総務１	トヨタ	千葉トヨタ	16	15	300や8508	H16.2.24
	2	連絡車 (総務)	総務２	ニッサン	千都日産	16	16	300ゆ9899	H16.5.24
	3	乗用車 (企画)	企画１	トヨタ	千葉トヨタ	7	7	33む3993	H7.6.14
	4	連絡車 (企画)	企画２	トヨタ	トヨタカローラ千葉	7	7	46せ9624	H7.6.9
	5	連絡車 (予防)	予防１	ニッサン	千葉日産	27	27	400ね3465	H27.12.22
	6	連絡車 (予防)	予防２	ニッサン	千葉日産	29	28	400ね9156	H29.1.23
	7	査察車 (査調)	査察１	トヨタ	千葉トヨタ	7	7	88す1395	H7.6.29
	8	調査車 (査調)	調査１	ニッサン	千都日産	15	15	800す7575	H15.11.25
	9	指揮車 (警防)	本部指揮２	トヨタ	千葉トヨタ	14	13	800す2829	H14.3.5
	10	応急手当普及啓発車 (警防)	警防１	トヨタ	トヨタカローラ千葉	8	8	46た8777	H8.9.20
	11	消防貨物車 (警防)	警防２	ニッサン	千都日産	17	17	400つ8918	H17.5.20
	12	連絡車 (警防)	警防３	マツダ	千葉マツダ	26	25	583ひ2014	H26.3.28
	13	災害対応多目的車 (警防)	佐倉輸送1	ニッサン	千葉日産	20	19	800せ4730	H20.3.5
	14	支援車 (警防)	佐倉支援１	日野	平和機械	26	25	800は2164	H26.3.14
	15	指揮車 (指揮)	本部指揮１	トヨタ	平和機械	30	29	830さ2018	H30.2.19
	16	連絡車 (指揮)	指揮指令連絡車	ニッサン	日産サニー千葉	6	6	46す5164	H6.5.26
佐倉消防署	17	指揮車	佐倉指揮1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	14	13	800す2843	H14.3.6
	18	水槽付消防ポンプ自動車	佐倉水槽1	日野	モリタ	28	28	800は2425	H28.10.21
	19	水槽付消防ポンプ自動車	佐倉水槽2	いすゞ	野口ポンプ	16	15	800は899	H16.3.9
	20	消防ポンプ自動車	佐倉ポンプ１	日野	モリタ	28	28	800そ2338	H28.11.21
	21	消防ポンプ自動車	佐倉ポンプ２	いすゞ	日本ドライケミカル	15	14	800す5572	H15.3.11
	22	化学消防ポンプ自動車	佐倉化学１	日野	モリタ	30	29	800は2554	H30.1.16
	23	救助工作車	佐倉救助１	日野	帝商	21	20	831や119	H21.3.11
	24	屈折はしご付消防自動車	佐倉梯子１	日野	モリタ	26	26	800は2238	H26.11.17
	25	空気充填車	佐倉充填１	日野	野口ポンプ	18	17	800せ1863	H18.1.16
	26	資機材搬送車	佐倉資機材１	いすゞ	東京いすゞ	15	15	800す7194	H15.9.26
	27	高規格救急自動車	佐倉救急１	トヨタ	千葉トヨタ	22	21	800せ6773	H22.4.16
	28	高規格救急自動車	佐倉救急２	トヨタ	千葉トヨタ	29	29	800そ3140	H29.10.13
	29	高規格救急自動車	佐倉救急３	トヨタ	千葉トヨタ	21	21	800せ6379	H21.11.25
	30	高規格救急自動車	佐倉救急４	トヨタ	千葉トヨタ	20	19	800せ4740	H20.3.6
	31	連絡車	佐倉連絡車	ニッサン	千葉日産	29	28	400ね9157	H29.1.23
	32	ボートトレーラー	佐倉ボート	スペシャルトレーラーズ	千葉トヨペット	15	15	800る255	H15.6.30
神門出張所	33	先行車	神門指揮１	トヨタ	千葉トヨタ	7	7	88す1394	H7.6.29
	34	消防ポンプ自動車	神門ポンプ１	いすゞ	野口ポンプ	17	16	800せ346	H17.3.24
	35	化学消防ポンプ自動車	神門化学１	日野	モリタ	31	30	800は2665	H31.1.9
	36	高規格救急自動車	神門救急１	トヨタ	千葉トヨタ	27	27	800そ1565	H27.12.9
臼井出張所	37	先行車	臼井指揮１	トヨタ	トヨタカローラ千葉	6	5	88す1013	H6.3.18
	38	水槽付消防ポンプ自動車	臼井水槽１	いすゞ	野口ポンプ	20	19	800は1572	H20.3.3
	39	消防ポンプ自動車	臼井ポンプ１	いすゞ	野口ポンプ	20	20	800せ5435	H20.11.21
	40	高規格救急自動車	臼井救急１	トヨタ	千葉トヨタ	22	22	800せ7237	H22.11.4
角来出張所	41	先行車	角来指揮１	トヨタ	トヨタカローラ千葉	7	7	88せ 432	H7.7.11
	42	水槽付消防ポンプ自動車	角来水槽１	いすゞ	日本ドライケミカル	18	17	800は1253	H18.2.21
	43	水槽付消防ポンプ自動車	角来水槽２	日野	日本ドライケミカル	14	13	800は 475	H14.2.27
	44	消防ポンプ自動車	角来ポンプ１	いすゞ	野口ポンプ	19	18	800せ3514	H19.2.1
	45	電源照明車	佐倉照明１	いすゞ	野口ポンプ	18	18	800せ3403	H18.12.20
	46	高規格救急自動車	角来救急１	トヨタ	千葉トヨタ	25	25	830さ8870	H25.10.29
消防署志津	47	指揮車	志津指揮１	ニッサン	千葉日産	31	30	800そ4353	H31.3.20
	48	水槽付消防ポンプ自動車	志津水槽１	いすゞ	日本ドライケミカル	18	18	800は1431	H18.12.12
	49	消防ポンプ自動車	志津ポンプ１	日野	野口ポンプ	21	21	800せ6343	H21.11.12
	50	高規格救急自動車	志津救急１	トヨタ	千葉トヨタ	23	23	800せ8195	H23.12.9
志津南出張所	51	先行車	志津南指揮１	トヨタ	トヨタカローラ千葉	6	6	88す1094	H6.6.8
	52	水槽付消防ポンプ自動車	志津南水槽１	日野	モリタ	31	30	800は2687	H31.3.28
	53	消防ポンプ自動車	志津南ポンプ１	いすゞ	野口ポンプ	18	17	800せ1912	H18.1.25
	54	はしご付消防自動車	志津南梯子１	日野	モリタ	27	27	800は2341	H27.10.5
	55	高規格救急自動車	志津南救急１	トヨタ	千葉トヨタ	25	25	830さ8833	H25.11.5
消防署八街	56	指揮車	八街指揮１	ニッサン	千葉日産	31	30	800そ4354	H31.3.20
	57	救助工作車	八街救助１	日野	モリタ	28	28	800は2439	H28.12.16
	58	水槽付消防ポンプ自動車	八街水槽１	日野	モリタ	31	30	800は2666	H11.1.26
	59	消防ポンプ自動車	八街ポンプ１	日野	モリタ	29	29	800そ3163	H29.10.20
	60	高規格救急自動車	八街救急１	トヨタ	千葉トヨタ	24	24	800せ9028	H24.11.13
	61	高規格救急自動車	八街救急２	トヨタ	千葉トヨタ	28	28	800そ2290	H28.10.28
八街南部出張所	62	先行車	八街南部指揮１	三菱	三菱コルト	10	10	800た 259	H10.9.9
	63	水槽付消防ポンプ自動車	八街南部水槽１	日野	野口ポンプ	30	29	800は2565	H30.2.27
	64	消防ポンプ自動車	八街南部ポンプ１	いすゞ	野口ポンプ	17	16	800せ347	H17.3.24
	65	高規格救急自動車	八街南部救急１	日産	千葉日産	31	30	800そ4196	H31.1.24
消防署酒々井	66	指揮車	酒々井指揮１	トヨタ	トヨタカローラ千葉	15	15	800す7577	H15.11.25
	67	水槽付消防ポンプ自動車	酒々井水槽１	いすゞ	野口ポンプ	21	21	800は1744	H21.12.25
	68	消防ポンプ自動車	酒々井ポンプ１	日野	野口ポンプ	28	27	800そ1654	H28.1.28
	69	小型動力ポンプ付水槽車	酒々井給水１	日野	日本ドライケミカル	6	6	88に5861	H6.12.20
	70	高規格救急自動車	酒々井救急１	トヨタ	千葉トヨタ	27	26	800そ927	H27.2.13

消防本部・消防署車両配置状況

（平成31年4月1日現在）

所属 / 車両種別	消防本部						佐倉消防署				志津消防署		八街消防署		酒々井消防署	合計
	総務課	企画課	予防課	査察調査課	警防課	指揮指令課		神門出張所	臼井出張所	角来出張所		志津南出張所		八街南部出張所		
指揮車					1	1	1				1		1		1	6
先行車								1	1	1		1		1		5
消防ポンプ自動車							2	1	1	1	1	1	1	1	1	10
水槽付消防ポンプ自動車							2		1	2	1	1	1	1	1	10
化学消防ポンプ自動車							1	1								2
屈折はしご付消防自動車							1									1
はしご付消防自動車												1				1
救助工作車							1						1			2
小型動力ポンプ付水槽車															1	1
高規格救急自動車							4	1	1	1	1	1	2	1	1	13
空気充填車							1									1
電源照明車										1						1
査察車				1												1
調査車				1												1
連絡車	1	1	2		1	1	1									7
資機材搬送車							1									1
乗用車	1	1														2
消防貨物車					1											1
支援車					1											1
災害対応多目的車					1											1
応急手当普及啓発車					1											1
ボートトレーラー							1									1
計	2	2	2	2	6	2	16	4	4	6	4	5	6	4	5	70

災害出動計画表

（平成31年4月1日現在）

災害種別		特命出動	計	第１次出動	計	第２次出動	計	第３次出動	計
火災	建物：普通	消防車　1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車　4隊 救助工作車 1隊 救急車　1隊	7隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　3隊	10隊	第2次出動車両 ＋ 消防車　3隊	13隊
	建物：中高層	消防車　1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車　7隊 梯子車　2隊 救助工作車 1隊 救急車　1隊	12隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　3隊	15隊	第2次出動車両 ＋ 消防車　3隊	18隊
	建物：指定建物 （大建築物）	消防車　1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車　7隊 救助工作車 1隊 救急車　1隊	10隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　3隊	13隊	第２次出動車両 ＋ 消防車　3隊	16隊
	車両：自動車	消防車　1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車　4隊 救助工作車 1隊 救急車　1隊	7隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　3隊	10隊	第２次出動車両 ＋ 消防車　3隊	13隊
	林　野	消防車　1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車　4隊	5隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　3隊	8隊	第2次出動車両 ＋ 消防車　3隊	11隊
	危険物	消防車　1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車　2隊 化学車　2隊 救助工作車 1隊 救急車　1隊	7隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　3隊	10隊	第２次出動車両 ＋ 消防車　3隊	13隊
救助	普通：救急分類	消防車　1隊 救急車　1隊	２隊	指揮統制車 1隊 消防車　2隊 救助工作車 1隊 救急車　1隊	5隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　2隊 救急車　1隊	８隊	第2次出動車両 ＋ 消防車　2隊 救急車　１隊	11隊
その他	救急支援	消防車　1隊 救急車　1隊	２隊	指揮統制車1隊 消防車　1隊 救急車　3隊	５隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　1隊	６隊	第2次出動車両 ＋ 消防車　1隊	7隊
	ＰＡ連携	消防車　1隊 ※ＡＥＤ搭載車 救急車　1隊	２隊	消防車　1隊 救急車　1隊	２隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　1隊	3隊	第2次出動車両 ＋ 消防車　1隊	4隊

※１　災害発生地を基点として、車両動態位置管理装置により、現場から最も近い位置にいる車両から優先的に出動車両を選択する。（出動区域は定めない。）

※２　空気充填車、電源照明車、支援車の出動については現場要請とする。

消火活動状況

（平成30年中）

区分 / 月別	火災種別							消防署									消防団			
												主たる使用水利								
	合計件数	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災	出動回数	出動延台数	出動延人員	放水台数	消火栓	防火水槽	河川・池	積載水	その他	出動回数	出動延台数	出動延人員	放水台数
1月	7	2	1	1			3	10	63	223	18	6	1		11		8	37	214	
2月	11	7	3				1	15	102	350	31	11	3		17		15	116	572	38
3月	9	5	1				3	10	60	209	17	5		2	12		10	54	285	9
4月	7	3					4	11	71	242	11	2	4		5		11	60	273	12
5月	5	3					2	6	37	129	12		5		7		6	35	207	21
6月	5	3		1			1	8	51	174	13		3	2	8		8	35	220	
7月	6	5	1					12	70	237	3	1	1		1		11	44	203	
8月	11	3	2	1			5	17	93	313	12	1	2	1	8		14	56	270	1
9月	5	5						10	71	254	19	5	5		9		9	46	287	11
10月	6	4		1			1	9	68	231	9	1	2		6		8	44	192	
11月	6	2		2			2	10	59	206	10	1	2		7		9	52	203	10
12月	5	4	1					10	68	230	11	2	3		6		10	23	166	
計	83	46	9	6			22	128	813	2,798	166	35	31	5	97		119	602	3,092	102

救急活動概要

消防組合の救急体制は、救急隊 11 隊を配置し、救急救命士 87 名を含む資格教育を修了し専門的な知識をもつ救急隊員により運用しているほか、年次計画等に基づき救急業務の高度化と救急救命士の養成に努めている。

更に、高齢化が進む社会構造の変化、疾病構造の変化及び交通事故に伴う傷病者の救命効果の向上を図るため、平成 15 年 3 月に当消防組合を含む近隣の消防本部及び医師会、並びに救急医療機関による「印旛地域救急業務メディカルコントロール協議会」が発足し、担当医師からの救急救命士を含む救急隊員への直接の指示・指導・助言体制、事後検証体制及び病院研修体制が構築され、救急隊員等の更なる資質の向上並びに気管挿管・ビデオ硬性挿管用喉頭鏡気管挿管・薬剤投与・心肺機能停止前の静脈路確保と輸液・血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖投与の「救急救命士の処置範囲拡大」に伴う生涯研修教育等にも努めている。

平成 30 年中における救急業務実施状況は、出場件数 12,391 件、不搬送件数 1,530 件、搬送人員 10,976 人であり、1 日平均 33.9 件（前年 32.9 件）、約 42.4 分に 1 回（前年約 43.8 分に 1 回）の割合で救急隊が出場し、構成市町の住民全体の約 24.3 人に 1 人が搬送されたことになる。

前年と比較すると、出場件数が 396 件（3.3%）増加し、搬送人員においても 243 人（2.3%）増加している。

また、平成 30 年中の消防組合のドクターヘリ連携活動状況は、連携活動件数 146 件であり、構成市町別にみると、佐倉市 86 件（58.9%）、八街市 56 件（38.4%）、酒々井町 4 件（2.7%）となっており、傷病者の救命救護のため、積極的な連携活動を行っている。

平成 30 年中における地域住民等に対する応急手当普及啓発活動については、上級救命講習を 93 名、普通救命講習（Ⅰ講習 3 時間・Ⅱ講習 4 時間）を 2,273 名、救急講習（3 時間未満）を 6,600 名がそれぞれ受講した。

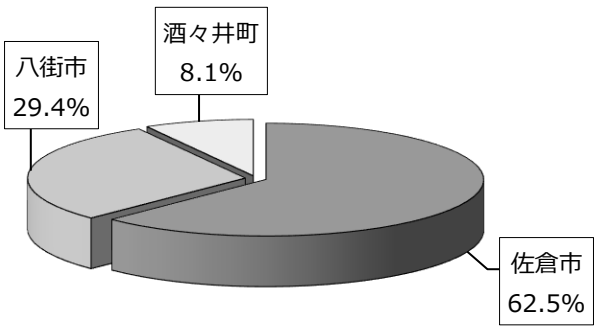
更に今後は、『みんなでつくろう Bystander CPR（その場に居合わせた人による AED・心肺蘇生法）のできる街』を目標に応急手当の普及啓発に努めていく。

構成市町別救急活動状況

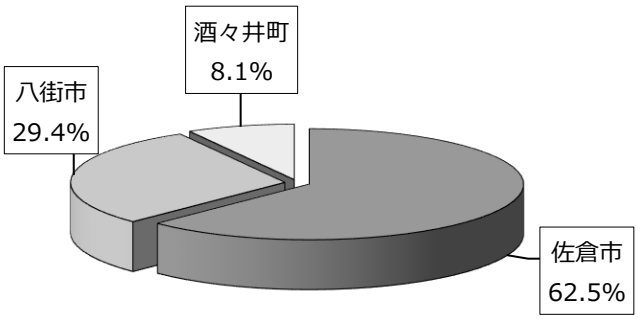
（平成30年中）

市町別	事故種別／区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	輸送資器材等	その他
計	出場件数	12,391	61		1	1,055	151	93	1,776	58	133	8,034	768	1		260
	不搬送	1,530	52		1	122	3	5	185	23	54	831				254
	搬送人員	10,976	12			1,036	148	88	1,594	38	79	7,210	768			3
佐倉市	出場件数	7,744	30		1	551	76	55	1,138	34	80	5,045	579			155
	不搬送	951	27		1	70		4	121	16	31	528				153
	搬送人員	6,862	5			537	76	51	1,020	21	49	4,524	579			
八街市	出場件数	3,640	27			365	69	18	506	24	44	2,323	187	1		76
	不搬送	450	24			33	2		52	7	21	239				72
	搬送人員	3,222	3			366	67	18	454	17	23	2,084	187			3
酒々井町	出場件数	1,007	4			139	6	20	132		9	666	2			29
	不搬送	129	1			19	1	1	12		2	64				29
	搬送人員	892	4			133	5	19	120		7	602	2			

構成市町別出場件数の割合



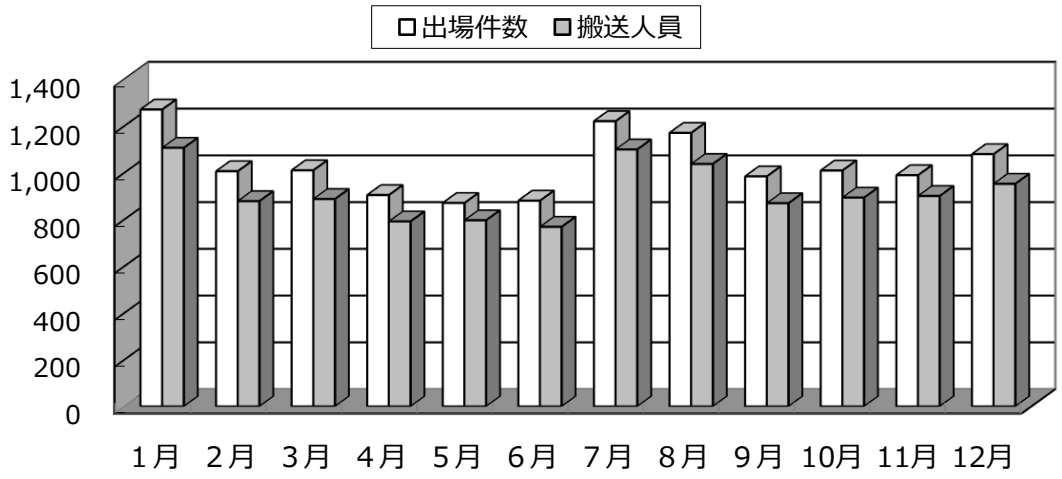
構成市町別搬送人員の割合



月別救急出場件数及び搬送人員

（平成30年中）

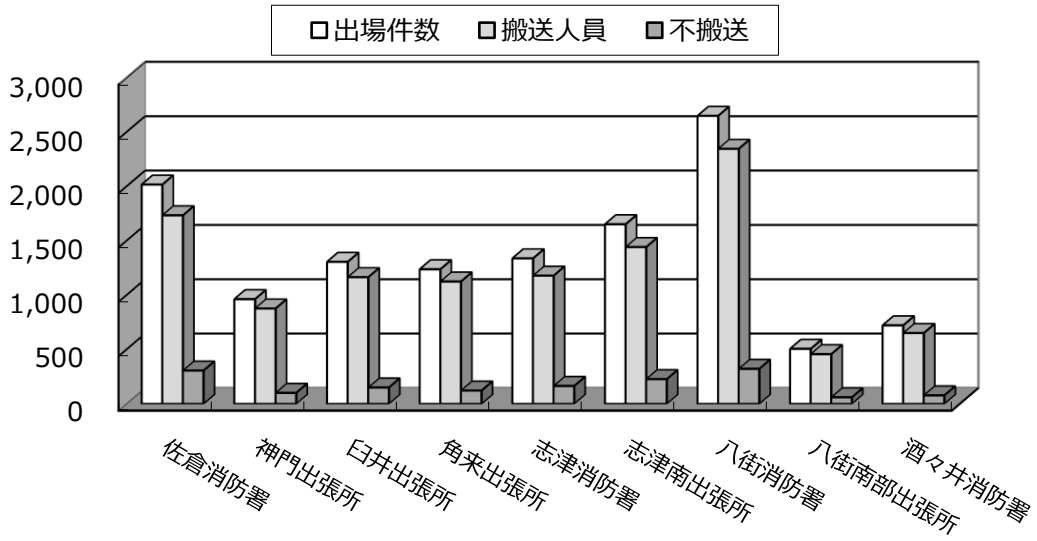
月別	事故種別／区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	出場件数	12,391	61		1	1,055	151	93	1,776	58	133	8,034	1,029
	搬送人員	10,976	12			1,036	148	88	1,594	38	79	7,210	771
1月	出場件数	1,270	5			99	10	7	181	5	11	856	96
	搬送人員	1,106	1			92	10	7	168	3	7	749	69
2月	出場件数	1,006	10			72	5	2	149	7	10	679	72
	搬送人員	878	4			76	4	2	132	6	6	594	54
3月	出場件数	1,010	6			93	13	4	147	8	13	622	104
	搬送人員	887				90	13	3	128	5	5	562	81
4月	出場件数	904	6			83	9	8	126	2	17	575	78
	搬送人員	791				79	9	6	110	1	10	515	61
5月	出場件数	870	5			92	10	8	130	9	9	533	74
	搬送人員	796	1			96	10	8	119	9	7	487	59
6月	出場件数	880	5		1	62	8	8	110	2	11	587	86
	搬送人員	768				56	8	8	98	1	4	531	62
7月	出場件数	1,220	4			99	31	14	154	6	13	812	87
	搬送人員	1,099				101	31	14	144	4	7	739	59
8月	出場件数	1,170	6			89	20	15	132	4	15	786	103
	搬送人員	1,037	1			84	20	15	123	2	10	701	81
9月	出場件数	984	4			82	15	8	144	5	9	628	89
	搬送人員	869				81	15	8	133	2	7	559	64
10月	出場件数	1,009	3			90	7	5	159	4	11	653	77
	搬送人員	893	2			89	7	5	139	4	9	583	55
11月	出場件数	989	3			111	15	11	143	4	9	620	73
	搬送人員	900				107	15	9	125	1	6	578	59
12月	出場件数	1,079	4			83	8	3	201	2	5	683	90
	搬送人員	952	3			85	6	3	175		1	612	67



署所別救急活動状況

（平成30年中）

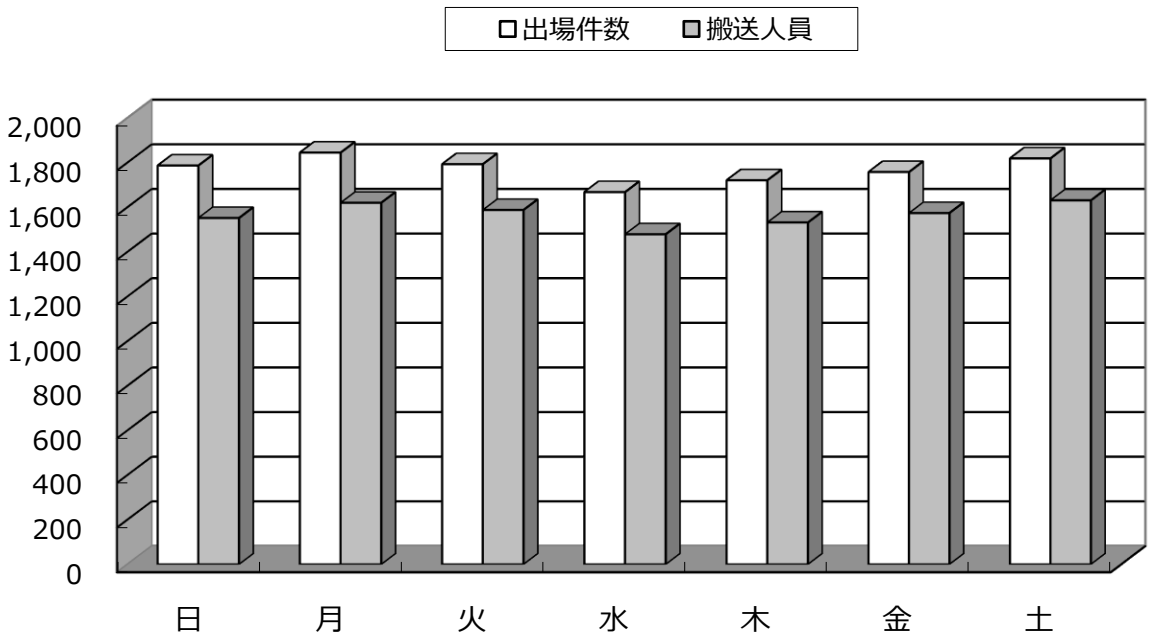
署所別 ＼ 事故種別		計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	輸送資器材等	その他
計	出場件数	12,391	61		1	1,055	151	93	1,776	58	133	8,034	768	1		260
	不搬送	1,530	52		1	122	3	5	185	23	54	831				254
	搬送人員	10,976	12			1,036	148	88	1,594	38	79	7,210	768			3
佐倉消防署	出場件数	2,017	15			210	21	15	276	6	14	1,306	107			47
	不搬送	306	14			37	1	1	44	2	6	155				46
	搬送人員	1,734	1			196	20	14	232	4	8	1,152	107			
神門出張所	出場件数	963	4			102	24	17	129	4	14	625	26			18
	不搬送	101	3			10		1	7	1	4	57				18
	搬送人員	877	3			105	24	16	122	3	10	568	26			
臼井出張所	出場件数	1,306	4			110	6	2	199	4	14	829	110			28
	不搬送	150	2			8			16	2	3	91				28
	搬送人員	1,165	2			111	6	2	183	2	11	738	110			
角来出張所	出場件数	1,238	1		1	82	18	13	168	4	11	748	176			16
	不搬送	122	1		1	9	1		17	3	7	68				15
	搬送人員	1,125				79	17	13	151	2	4	683	176			
志津消防署	出場件数	1,338	6			87	8	8	215	4	20	917	41			32
	不搬送	164	6			12		1	23	2	10	78				32
	搬送人員	1,179				79	8	7	193	2	10	839	41			
志津南出張所	出場件数	1,652	3			92	9	5	237	14	21	1,096	136			39
	不搬送	227	3			12		1	27	7	8	130				39
	搬送人員	1,442				91	9	4	212	9	13	968	136			
八街消防署	出場件数	2,649	24			242	29	10	383	21	27	1,708	147			58
	不搬送	322	22			22			40	5	12	167				54
	搬送人員	2,346	2			240	29	10	343	16	15	1,541	147			3
八街南部出張所	出場件数	506	1			54	26	1	65	1	6	324	20	1		7
	不搬送	60				7			3	1	3	39				7
	搬送人員	457	1			59	26	1	62		3	285	20			
酒々井消防署	出場件数	722	3			76	10	22	104		6	481	5			15
	不搬送	78	1			5	1	1	8		1	46				15
	搬送人員	651	3			76	9	21	96		5	436	5			



曜日別救急出場件数及び搬送人員

（平成30年中）

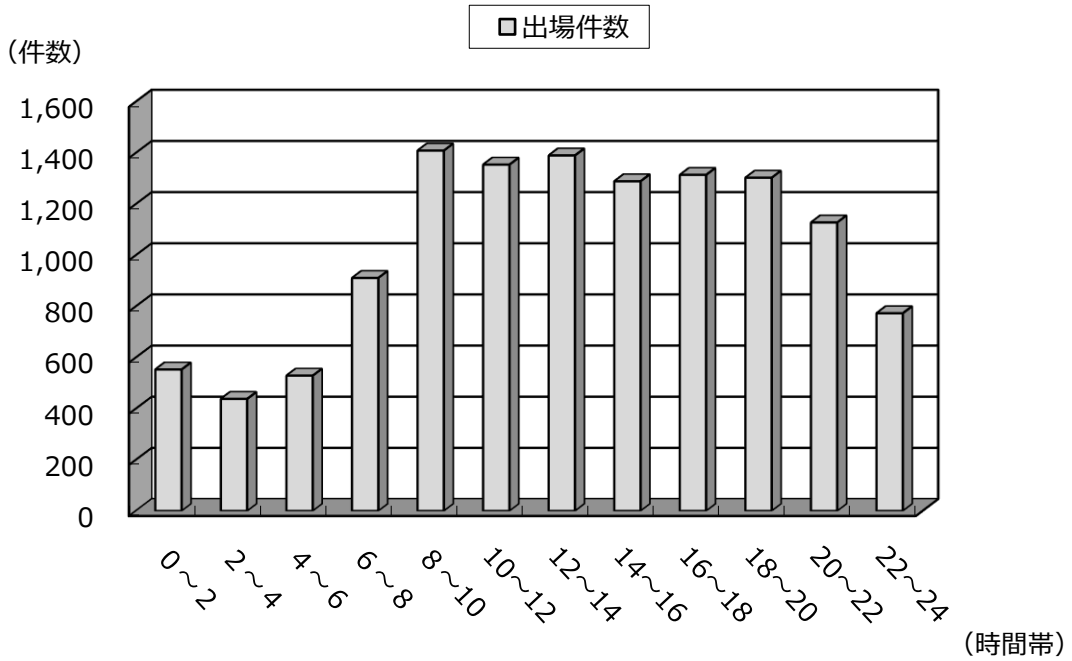
曜日別＼事故種別		計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	出場件数	12,391	61		1	1,055	151	93	1,776	58	133	8,034	1,029
	搬送人員	10,976	12			1,036	148	88	1,594	38	79	7,210	771
日	出場件数	1,787	5			144	11	32	298	9	18	1,181	89
	搬送人員	1,552	1			143	11	31	267	5	11	1,041	42
月	出場件数	1,845	15			139	25	10	268	6	28	1,190	164
	搬送人員	1,620	5			140	24	9	234	5	20	1,059	124
火	出場件数	1,793	7			140	24	6	249	9	24	1,161	173
	搬送人員	1,588				136	22	6	233	5	13	1,039	134
水	出場件数	1,668	8			152	19	10	230	6	10	1,099	134
	搬送人員	1,479	2			145	19	10	204	3	7	996	93
木	出場件数	1,721	12			139	20	5	222	12	18	1,130	163
	搬送人員	1,532	1			132	20	4	205	6	11	1,022	131
金	出場件数	1,758	4			187	35	4	237	9	19	1,094	169
	搬送人員	1,574				181	35	4	210	7	11	982	144
土	出場件数	1,819	10		1	154	17	26	272	7	16	1,179	137
	搬送人員	1,631	3			159	17	24	241	7	6	1,071	103



時間帯別救急出場件数

（平成30年中）

事故種別 / 時間帯	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	輸送	資器材等	その他
計	12,391	61		1	1,055	151	93	1,776	58	133	8,034	768	1		260
0～2	553	1			27	3		72	5	9	403	6			27
2～4	438	6			15	1		44	7	6	335	10			14
4～6	529				32	2		37	2	6	429	1			20
6～8	911	5			90	2	1	112	3	10	668	8			12
8～10	1,409	5			122	30	10	209	3	10	922	78			20
10～12	1,354	6			103	22	25	193	2	11	805	173			14
12～14	1,390	6		1	108	27	21	207	5	10	794	179	1		31
14～16	1,289	13			126	32	16	198	6	10	756	111			21
16～18	1,314	7			157	24	8	239	8	17	723	110			21
18～20	1,303	9			132	7	8	210	8	18	834	50			27
20～22	1,128	2			95	1	3	159	3	19	794	29			23
22～24	773	1			48		1	96	6	7	571	13			30



医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員

（平成30年中）

事故種別 / 依頼回数	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	輸送資器材等	その他
計	10,976	12			1,036	148	88	1,594	38	79	7,210	768			3
1	7,807	8			730	108	62	1000	22	48	5061	765			3
2	1,603	3			156	19	15	300	7	15	1085	3			
3	808	1			87	11	3	146	5	6	549				
4	405				40	5	3	70	2	2	283				
5	179				13	2	5	34	2	5	118				
6	82				3	1		13		2	63				
7	38				4	2		12		1	19				
8	23							8			15				
9	12				2			1			9				
10	10							5			5				
11	2							2							
12	4				1			2			1				
13	1										1				
14															
15以上	2							1			1				

覚知別救急出場件数

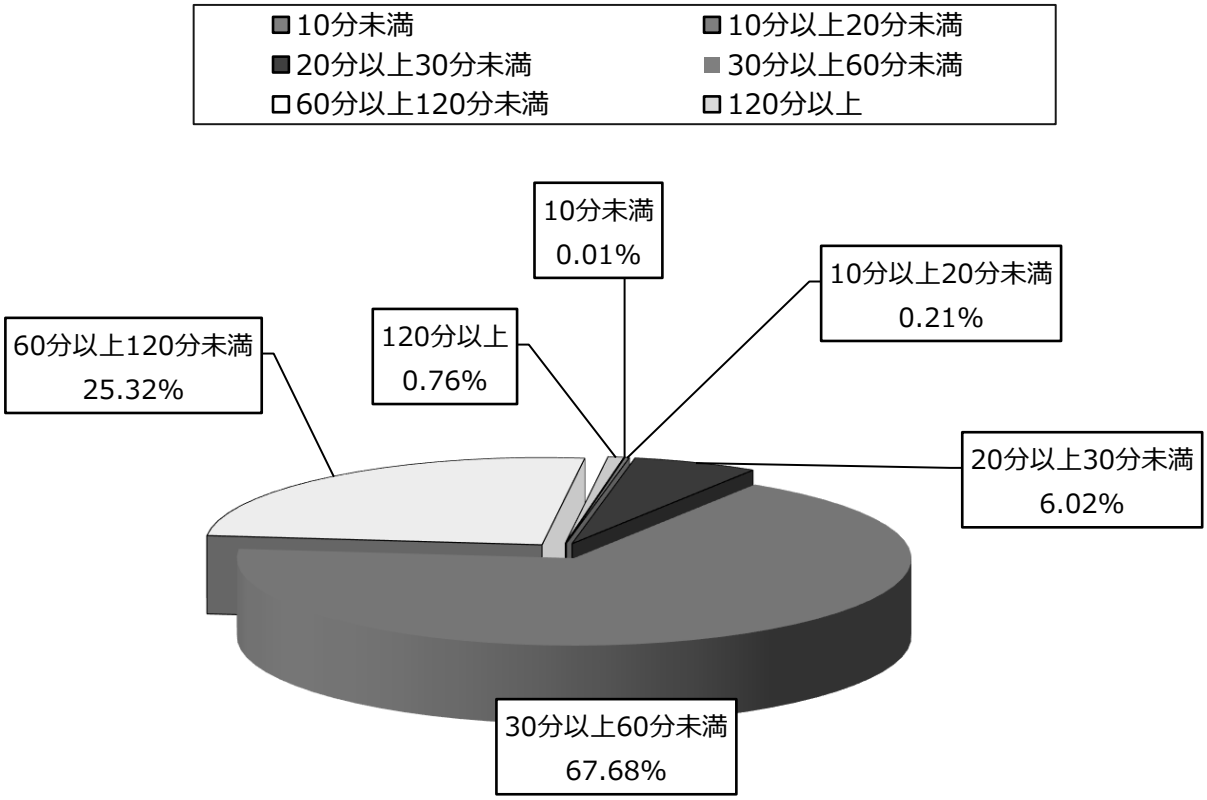
（平成30年中）

事故種別 / 覚知別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	輸送資器材等	その他
計	12,391	61		1	1,055	151	93	1,776	58	133	8,034	768	1		260
火災報知専用	11,684	55			730	147	92	1,710	45	113	7,840	767			185
警察電話	367	2		1	229			22	11	18	39				45
加入電話	151	1			7	1	1	21	1	1	98				20
駆け付け通報	74				3	1		18		1	46	1			4
自己覚知	11				5	2					4				
高速道路電話	7				6										1
その他	97	3			75			5	1		7		1		5

収容所要時間別搬送人員

（平成30年中）

所要時間 / 種別	計		10分未満		10分以上20分未満		20分以上30分未満		30分以上60分未満		60分以上120分未満		120分以上		平均
		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外	(分)
計	10,976	5,208	1		23	3	661	149	7,429	3,090	2,779	1,895	83	71	51.3
急病	7,210	3,353	1		5	1	407	97	4,913	1,932	1,827	1,271	57	52	51.6
交通	1,036	485			1	1	58	14	687	273	285	193	5	4	52.0
一般負傷	1,594	629			2		68	10	1,027	328	482	281	15	10	53.6
上記以外	1,136	741			15	1	128	28	802	557	185	150	6	5	45.9

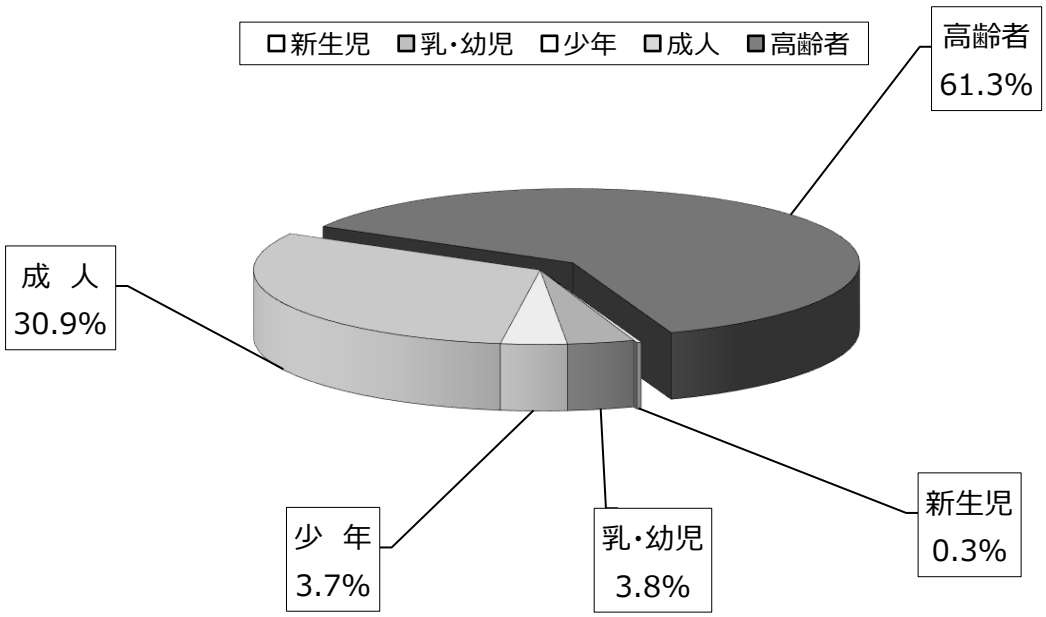


年齢区分別事故種別搬送人員

（平成30年中）

事故種別 / 年齢区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	10,976	12			1,036	148	88	1,594	38	79	7,210	771
新生児	29							1			8	20
乳・幼児	414				28			112	2		249	23
少年	410	3			98		70	56	3	6	166	8
成人	3,396	3			639	117	18	296	30	62	2,024	207
高齢者	6,727	6			271	31		1,129	3	11	4,763	513

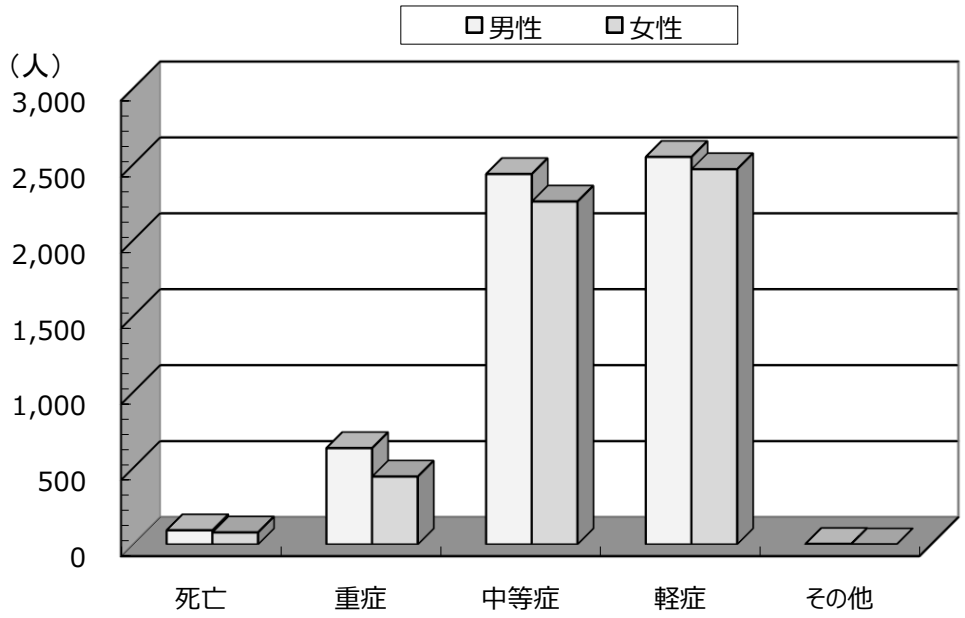
※ 新生児　　生後28日未満の者
※ 乳・幼児　生後28日以上7歳未満の者
※ 少　年　　満7歳以上18歳未満の者
※ 成　人　　満18歳以上65歳未満の者
※ 高齢者　　満65歳以上の者



傷病程度別事故種別搬送人員

（平成30年中）

傷病程度・性別 ＼ 事故種別		計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	男性	5,721	5			578	129	73	754	23	28	3,717	414
	女性	5,255	7			458	19	15	840	15	51	3,493	357
	計	10,976	12			1,036	148	88	1,594	38	79	7,210	771
死亡	男性	93				4			6		3	80	
	女性	79				2			2		2	72	1
	計	172				6			8		5	152	1
重症	男性	634	1			31	11	1	48	1	5	401	135
	女性	447				17	1		50	1	9	295	74
	計	1,081	1			48	12	1	98	2	14	696	209
中等症	男性	2,439	1			130	57	19	226	4	10	1,760	232
	女性	2,258	5			81	9	2	366	4	17	1,528	246
	計	4,697	6			211	66	21	592	8	27	3,288	478
軽症	男性	2,552	3			412	61	53	473	18	10	1,475	47
	女性	2,471	2			358	9	13	422	10	23	1,598	36
	計	5,023	5			770	70	66	895	28	33	3,073	83
その他	男性	3				1			1			1	
	女性												
	計	3				1			1			1	



救急隊員が行った応急処置等の状況

（平成30年中）

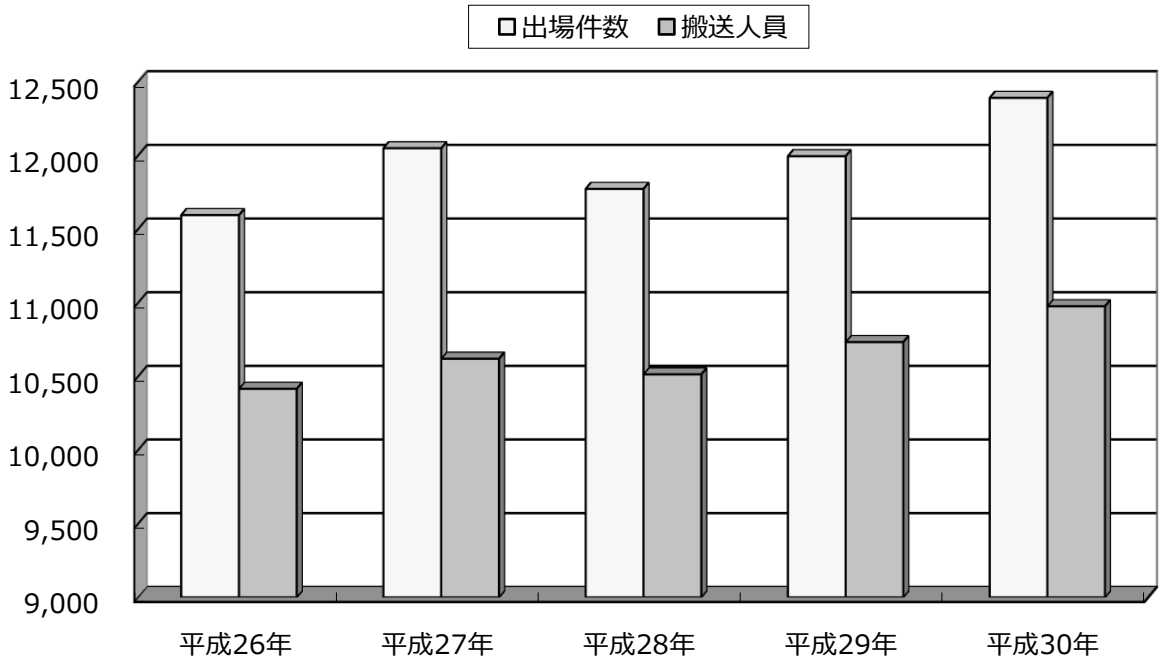
応急処置対象人員 / 応急処置項目	計	急　病	交　通	一般負傷	左記以外
	10,959	7,206	1,033	1,594	1,126
止血	58	9	7	31	11
固定	801	31	478	225	67
人工呼吸	23	20	1		2
心マッサージ					
うち自動式心マッサージ					
心肺蘇生	281	238	10	18	15
うち自動心肺蘇生					
酸素吸入	2,207	1,617	134	122	334
気道確保	387	326	16	25	20
うち経鼻エアウェイ	6	5		1	
うち喉頭鏡、鉗子等	22	11		10	1
＊うちラリンゲアルマスク等	65	59	2	2	2
＊うち気管挿管	26	16		8	2
保温	24	18	1	3	2
被覆	737	33	175	438	91
在宅療法継続					
ショックパンツ					
除細動	20	17	1		2
＊静脈路確保	265	234	9	11	11
＊うち心肺機能停止	129	115	3	6	5
＊うち心肺機能停止前	136	119	6	5	6
＊薬剤投与	63	57	1	3	2
＊ブドウ糖投与	36	36			
＊エピペン投与					
血圧測定	10,310	6,725	1,010	1,494	1,081
心音・呼吸音聴取	4,045	3,017	406	317	305
血中酸素飽和度測定	10,681	6,982	1,020	1,572	1,107
心電図測定	6,268	4,852	319	477	620
うち伝送					
＊血糖測定	242	234	1	6	1
その他処置	10,654	6,999	1,000	1,567	1,088
計	47,102	31,445	4,589	6,309	4,759

※　応急処置等は１人に対して複数実施するため、応急処置対象人員及び事故種別等の数値とは一致しない。

※　＊印は救急救命士のみが行うことの出来る処置項目である。

救急活動の推移（過去５年間）

年別	事故種別／区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
26年	出場件数	11,595	63		1	1,160	118	64	1,600	73	134	7,360	1,022
	搬送人員	10,416	9			1,173	117	61	1,472	55	86	6,671	772
27年	出場件数	12,049	58		1	1,156	140	99	1,655	83	128	7,637	1,092
	搬送人員	10,620	18			1,116	134	97	1,484	57	76	6,851	787
28年	出場件数	11,773	47	2	2	1,086	140	86	1,694	74	110	7,534	998
	搬送人員	10,514	13			1,095	138	84	1,552	54	81	6,799	698
29年	出場件数	11,995	58		2	1,180	130	62	1,734	58	118	7,675	978
	搬送人員	10,733	12		2	1,150	125	61	1,571	42	86	6,976	708
30年	出場件数	12,391	61		1	1,055	151	93	1,776	58	133	8,034	1,029
	搬送人員	10,976	12			1,036	148	88	1,594	38	79	7,210	771



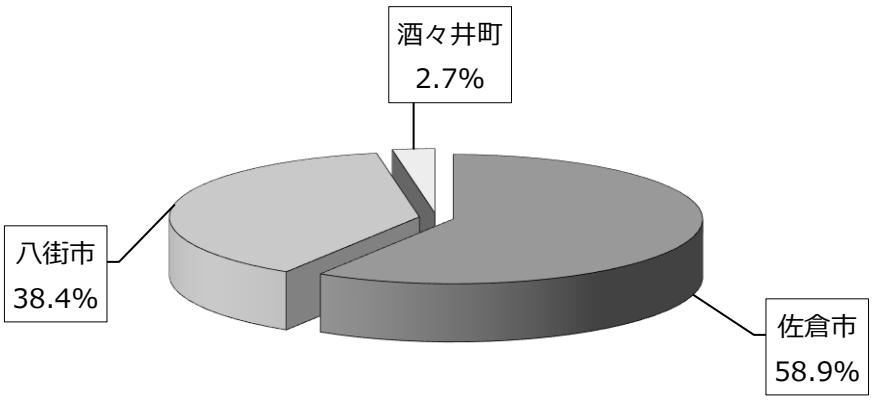
事故種別ドクターヘリ連携活動状況

（平成30年中）

市町別 ＼ 事故種別		救急事故種別														
		合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	輸資器材送等	その他
平成30年中	佐倉市	86				14	4		14		1	50	3			
	八街市	56				19	4	1	10		3	17	1	1		
	酒々井町	4	2			1						1				
	計	146	2			34	8	1	24		4	68	4	1		
平成29年中	佐倉市	76	1			12	1		9		2	50	1			
	八街市	40	1			9	5		5		1	19				
	酒々井町	17				5			2			10				
	計	133	2			26	6		16		3	79	1			
比較	佐倉市	10	△1			2	3		5		△1		2			
	八街市	16	△1			10	△1	1	5		2	△2	1	1		
	酒々井町	△ 13	2			△4			△2			△9				
	計	13				8	2	1	8		1	△11	3	1		

※　△は減少を表す

構成市町別ドクターヘリ連携活動状況



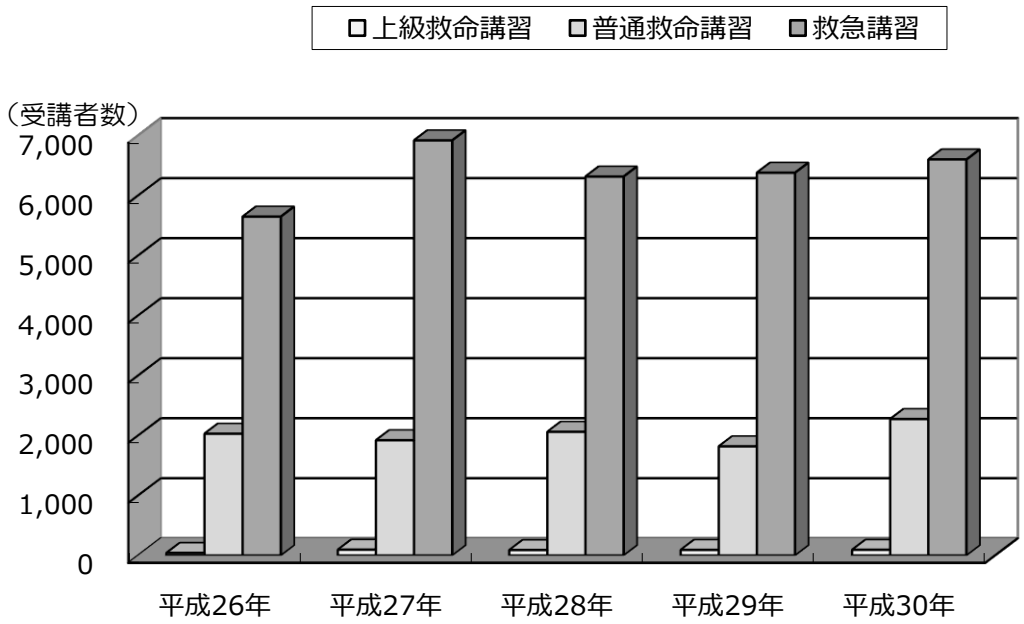
救命講習等実施状況

（平成30年中）

区分 / 所属別	上級救命講習		普通救命講習		救急講習	
	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数
佐倉消防署			62	965	64	2,355
志津消防署			26	435	65	3,053
八街消防署			36	495	15	740
酒々井消防署			25	378	16	452
警防課	2	93				
計	2	93	149	2,273	160	6,600

救命講習等の推移（過去５年間）

区分 / 年別	上級救命講習		普通救命講習		救急講習	
	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数
平成26年	1	41	148	2,029	134	5,647
平成27年	2	95	136	1,920	161	6,918
平成28年	2	89	148	2,061	150	6,315
平成29年	2	92	139	1,818	164	6,379
平成30年	2	93	149	2,273	160	6,600



救助活動概要

我が国はこれまで東日本大震災をはじめ多くの災害を経験しており、また今後、首都直下型地震や南海トラフ地震等の発生が危惧され、更には社会構造の複雑多様化、国際社会情勢の不安定化等、住民の救助活動に対する関心は、交通事故による人命救助活動のほか、テロ災害を含む特殊災害・大規模自然災害への即応体制など、高度な人命救助活動に期待が寄せられている。

消防組合では、大規模災害等の緊急事態に、迅速かつ的確に救助活動を展開するため、佐倉消防署救助工作車を更新時に、人命救助のための高度救助用器具（画像探索機、地中音響探知機及び熱画像直視装置等）を備えた特殊車両（救助工作車Ⅲ型）とし、平成 27 年 2 月には構成市町消防署配置の救助隊員へ高度な救助技術の専門的教育を行い、佐倉消防署に「救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令」に基づく「高度救助隊」を新たに設置、八街消防署「特別救助隊」と 2 隊により救助体制の高度化を図っている。

また、佐倉消防署の高度救助隊は緊急消防援助隊救助部隊として部隊登録を行い、大規模な広域災害発生時には、他県又は他市町村との相互応援体制を強化している。さらに毎年、国際消防救助隊（略称:IRT-JF）に 6 名の救助隊員を隊員登録し、国外で発生する地震災害をはじめ、各種自然災害に起因する人命救助活動にも即応できる体制整備を行い、国際的支援体制の強化も図っている。

平成 30 年中における救助業務実施状況は、救助出動件数 157 件、救助活動件数 92 件、救助人員 84 人となっており、救助出動件数を構成市町別にみると佐倉市 85 件（54.2%）、八街市 44 件（28.0%）及び酒々井町 28 件（17.8%）となっている。これを前年と比較すると救助出動件数が 10 件減少し（△6.0%）、救助活動件数 24 件（35.3%）、救助人員 19 人（29.2%）がそれぞれ増加している。

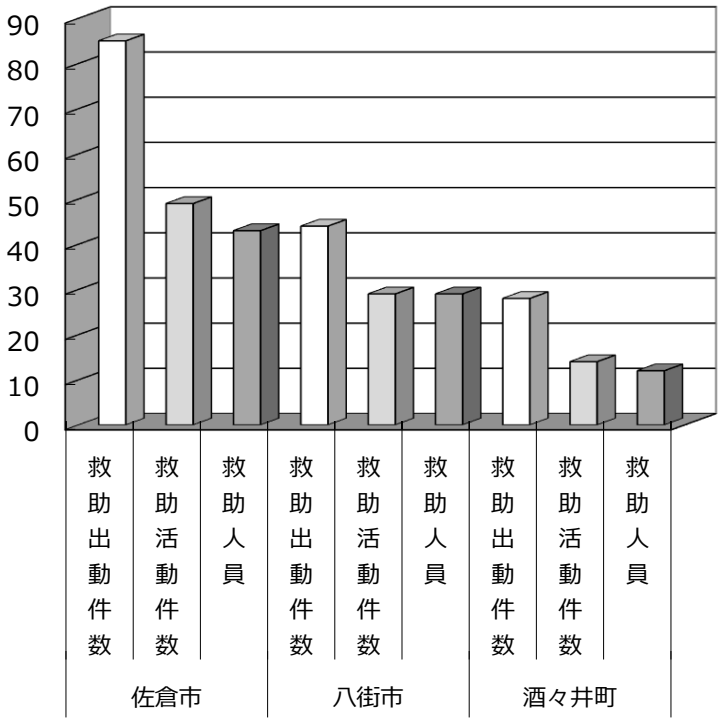
構成市町別救助活動状況

（平成30年中）

市町別	区分＼事故種別	計	火災 建物	火災 建物以外	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
計	救助出動件数	157	5		51	1		5	1			94
	救助活動件数	92	5		20	1		5	1			60
	救助人員	84	3		21	1		5	1			53
佐倉市	救助出動件数	85	3		21	1		2	1			57
	救助活動件数	49	3		6	1		2	1			36
	救助人員	43	2		6	1		2	1			31
八街市	救助出動件数	44	2		20			3				19
	救助活動件数	29	2		10			3				14
	救助人員	29	1		11			3				14
酒々井町	救助出動件数	28			10							18
	救助活動件数	14			4							10
	救助人員	12			4							8

※　救助出動件数のうち火災においては、救助活動の行うことのできる資器材を装備した消防隊が出動した火災で、救助活動を行った件数とする。

※　「その他の事故」とは、住宅・車両の施錠による閉じ込めを含む各事故種別に該当しない救助出動をいう。



事故種別救助出動人員及び活動人員

（平成30年中）

隊員別	区分＼事故種別	計	火災 建物	火災 建物以外	交通事故	水難事故	自然災害等 風水害	機械による事故	建物等による事故	酸欠及び酸ガス事故	破裂事故	その他の事故
計	救助出動人員	2,378	342		1,023	21		107	18			867
	救助活動人員	382	26		114	8		55	9			170
専任救助隊	救助出動人員	431	26		286	4		31	4			80
	救助活動人員	122	26		50	4		19				23
兼任救助隊	救助出動人員	341	37		109	8		15	3			169
	救助活動人員	105			24	4		12	3			62
消防隊員	救助出動人員	898	90		421	6		40	5			336
	救助活動人員	139			37			24	3			75
救急隊員	救助出動人員	534	15		207	3		21	6			282
	救助活動人員	16			3				3			10
消防団員	救助出動人員	174	174									
	救助活動人員											

※　各欄の上段は出動人員、下段は活動人員を示す。「出動人員」とは、救助活動を行うために出動した全ての人員をいい、火災の場合には、出動した全ての人員をいう。「活動人員」とは出動人員のうち実際に救助活動を行った人員をいう。

事故種別救助出動車両及び活動車両

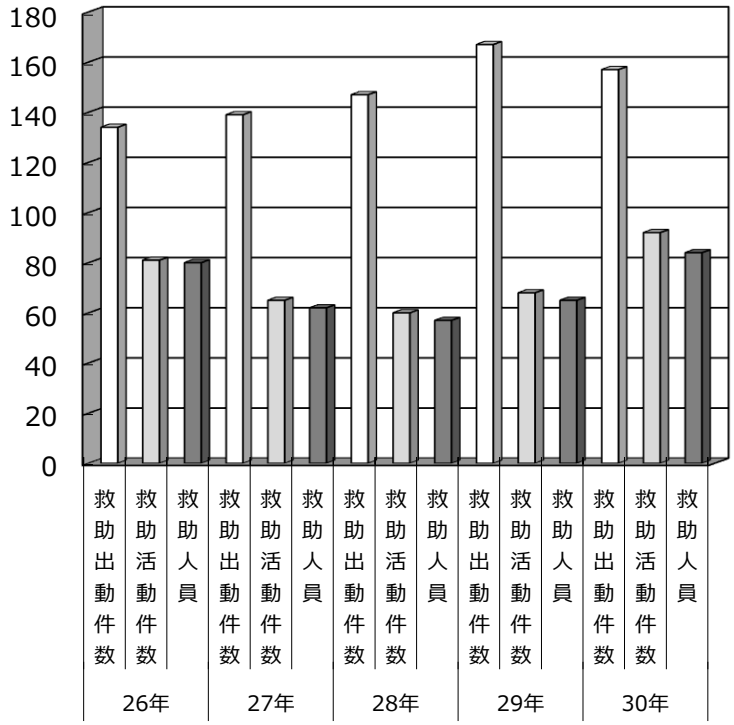
（平成30年中）

車両別	区分＼事故種別	計	火災 建物	火災 建物以外	交通事故	水難事故	自然災害等 風水害	機械による事故	建物等による事故	酸欠及び酸ガス事故	破裂事故	その他の事故
計	救助出動車両	671	75		299	7		31	5			254
	救助活動車両	135	7		42	4		14	3			65
救助工作車	救助出動車両	110	7		73	1		8	1			20
	救助活動車両	33	7		14	1		5				6
消防ポンプ自動車	救助出動車両	196	24		77	3		6	2			84
	救助活動車両	64			17	2		5	2			38
消防はしご付自動車	救助出動車両	10										10
	救助活動車両											
化学消防ポンプ自動車	救助出動車両	69	5		30			5				29
	救助活動車両	29			8			4				17
指揮車及び先行車	救助出動車両	82	10		50	1		5				16
	救助活動車両	2			2							
救急自動車	救助出動車両	179	5		69	1		7	2			95
	救助活動車両	6			1				1			4
その他	救助出動車両	2	1			1						
	救助活動車両	1				1						
消防団車両	救助出動車両	23	23									
	救助活動車両											

※　各欄の上段は出動車両、下段は活動車両を示す。「出動車両」とは、救助活動を行うために出動した全ての車両をいい、火災の場合には、出動した全ての車両をいう。「活動車両」とは、出動車両のうち実際に救助活動を行った車両をいう。

救助活動の推移（過去５年間）

年別	区分＼事故種別	計	火災 建物	火災 建物以外	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
26年	救助出動件数	134	15		35	2		2	2			78
	救助活動件数	81	15		16	2		2	1			45
	救助人員	80	1		19	2		2	1			55
27年	救助出動件数	139	8		48	2	1	8	3	3		66
	救助活動件数	65	8		16	2		5	2	3		29
	救助人員	62	3		17	2		9	2	4		25
28年	救助出動件数	147	4		55	2	4	2	2	2		76
	救助活動件数	60	4		14	1	1	1				39
	救助人員	57	3		18	1	1	1				33
29年	救助出動件数	167	5	1	57	1		4	1			98
	救助活動件数	68	5	1	15	1		1				45
	救助人員	65	1	1	15	1		1				46
30年	救助出動件数	157	5		51	1		5	1			94
	救助活動件数	92	5		20	1		5	1			60
	救助人員	84	3		21	1		5	1			53



救助資機(器)材の保有状況

（平成31年4月1日現在）

名称		数量	名称		数量
一般救助用	カギ付はしご（チタン製）	2	水難救助用	潜水器具	7
	三連はしご（チタン製）	2		救命胴衣	4
	ワイヤーはしご	2		救命浮環	2
	空気式救助マット	2		浮標	2
	救命索発射銃	2		救命ボート	3
	サバイバースリング及び救助用縛帯	6		船外機	3
	平担架	2		水中ライト	4
	バスケット担架（山岳救助用）	5	隊員保護用	陽圧式化学防護服	4
重量物排除用	油圧式ジャッキ	3		防毒衣	4
	油圧式スプレッダー	1		放射線防護服	5
	可搬ウインチ	2		耐電手袋	8
	マット型空気ジャッキ	2		耐電衣等	6
	大型油圧式スプレッダー	2	呼吸保護用	空気呼吸器	9
	マンホール救助器具	2		酸素呼吸器	9
切断用	大型油圧切断機	3		送排風機	2
	エンジンカッター	2	高度救助用	画像探索器	3
	ガス溶断器	2		熱画像直視装置	2
	チェーンソー	2		水中探査装置	0
	鉄線カッター	3		地中音響探知機	1
	空気鋸	2		夜間用暗視装置	1
破壊用	万能斧	8		地震警報器	1
	ハンマー	2	その他	携帯拡声器	4
	削岩機	1		携帯無線機	9
	ハンマドリル	3		緩降機	2
測定用	有毒ガス測定器	2		ロープ登降機	14
	可燃性・有毒ガス及び酸素濃度測定器	4		応急処置セット	2
	放射線測定器	2			

※救助隊が保有する資機(器)材数を掲載

消防応援協定

（平成31年4月1日現在）

協定名	協定年月日	協定締結機関名	備　考
千葉県広域消防相互応援協定	平成4年4月1日 平成15年3月24日(改正) 平成18年8月22日(改正)	県下市町村及び一部事務組合の消防機関	非常災害時に備え、消防組織法第39条第2項の規定により、消防相互応援協定を締結している。
東関東自動車道及び新空港自動車道消防相互応援協定	平成25年4月10日	千葉市、市川市、船橋市、成田市、佐倉市、習志野市、浦安市、四街道市、印旛郡酒々井町、富里市、香取広域市町村圏事務組合、佐倉市八街市酒々井町消防組合、潮来市、鹿行広域事務組合	
成田国際空港消防相互応援協定	平成18年7月12日	成田市、佐倉市八街市酒々井町消防組合、山武郡市広域行政組合、四街道市、印西地区消防組合、富里市、匝瑳市横芝光町消防組合、香取広域市町村圏事務組合、栄町、成田国際空港株式会社	
鉄道災害時における鉄道軌道事業者と消防機関との連携に関する協定	平成21年3月31日	県下市町村及び一部事務組合の消防機関、鉄道軌道事業者、千葉県	
木更津IC～松尾横芝IC首都圏中央連絡自動車道消防相互応援協定	平成25年4月27日 平成31年3月8日（改正）	千葉市、木更津市、市原市、長生郡市広域市町村圏組合、山武郡市広域行政組合、佐倉市八街市酒々井町消防組合	

消防音楽隊編

＜内　　容＞

◇ 音楽隊員所属・階級別表・・・・・・・・・・・・・・・・・ 101

◇ 音楽隊の編成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 101

◇ 音楽隊出演及び練習状況・・・・・・・・・・・・・・・・・ 101

◇ 音楽隊出演行事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 101

音楽隊員所属・階級別表

（平成31年4月1日現在）

階級別／所属別	計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士
計	25		5	8	10	2
消防本部	5		1	1	2	1
消防署	20		4	7	8	1

音楽隊の編成

パーカッション
3

トロンボーン
3

ホルン
2

ユーフォニアム
2

トランペット
4

チューバ
2

クラリネット
4

アルトサックス
2

テナーサックス
1

フルート
1

バリトンサックス
1

指揮者
1（講師）

音楽隊出演及び練習状況

（平成30年度中）

区分	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
計	48	4	5	3	4	4	5	4	5	2	5	3	4
出演	15	1	1		1	1	2	1	4		3		1
練習	33	3	4	3	3	3	3	3	1	2	2	3	3

音楽隊出演行事

（平成30年度中）

	出演日	出演行事	場所
1	平成30年4月29日	第３５回ユーカリが丘緑のまつり	ユーカリが丘南公園
2	平成30年5月6日	佐倉草ぶえの丘五月祭	佐倉草ぶえの丘
3	平成30年7月28日	千葉県消防操法大会	千葉県消防学校
4	平成30年8月18日	臼井ふるさとにぎわい祭り	御伊勢公園
5	平成30年9月9日	救急フェア	イオンタウン　ユーカリが丘
6	平成30年9月21日	愛光ボランティア感謝の集い	特別養護老人ホーム　はちす苑
7	平成30年10月20日	第40回千葉県消防音楽隊フェスティバル	成田国際文化会館
8	平成29年11月3日	第6回八街沖のまつり	八街市立二州小学校沖分校
9	平成30年11月8日	印南小学校芸術鑑賞会	佐倉市立印南小学校
10	平成30年11月18日	第13回酒々井新酒祭	飯沼本家
11	平成30年11月22日	酒々井町戦没者追悼式	プリミエール酒々井文化ホール
12	平成31年1月6日	佐倉市消防出初式	岩名球技場
13	平成31年1月12日	酒々井町消防出初式	中央台公園
14	平成31年1月14日	八街市消防出初式	八街市スポーツプラザ
15	平成31年3月2日	佐倉市春季少年野球大会開会式	長嶋茂雄記念岩名球場

消 防 団 編

＜内　　容＞

佐倉市消防団関係（資料提供：佐倉市）
◇ 消防団員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 105
◇ 所属別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 105
◇ 消防団員の在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 105
◇ 消防団員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 106
◇ 消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 106
◇ 消防団車両及び小型ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・ 107
◇ 消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 109

八街市消防団関係（資料提供：八街市）
◇ 消防団員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 110
◇ 所属別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 110
◇ 消防団員の在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 111
◇ 消防団員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 111
◇ 消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 111
◇ 消防団車両及び小型ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・ 112
◇ 消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 113

酒々井町消防団関係（資料提供：酒々井町）
◇ 消防団員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 114
◇ 所属別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 114
◇ 消防団員の在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 114
◇ 消防団員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 115
◇ 消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 115
◇ 消防団車両及び小型ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・ 116
◇ 消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 117

佐倉市消防団関係（資料提供：佐倉市）

消防団員配置状況

（平成31年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	副団長（本部長）	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
定員	805	階級別の定員区分なし								
実員	740	1	3	5	2	7	7	53	53	609

所属別消防団員数

（平成31年4月1日現在）

分団別＼階級（職名）	管轄区域	計	団長	副団長	副団長（本部長）	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計		740	1	3	5	2	7	7	53	53	609
団本部		26	1	3	5	2			1	1	13
第１分団	佐倉	145					1	1	10	10	123
第２分団	志津	130					1	1	9	9	110
第３分団	臼井	89					1	1	6	6	75
第４分団	根郷	140					1	1	10	10	118
第５分団	和田	65					1	1	6	6	51
第６分団	弥富	83					1	1	6	6	69
第７分団	千代田	62					1	1	5	5	50

消防団員の在職年数

（平成31年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	副団長（本部長）	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	740	1	3	5	2	7	7	53	53	609
5年未満	138						1	7	13	117
5年以上～10年未満	133					1	2	17	13	100
10年以上～15年未満	153			1	1	1	1	7	9	133
15年以上～20年未満	145			1	1	2	2	12	9	118
20年以上～25年未満	104			1		1		6	6	90
25年以上～30年未満	42	1				2	1	4	1	33
30年以上	25		3	2					2	18

消防団員の年齢構成

（平成31年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	副団長（本部長）	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	740	1	3	5	2	7	7	53	53	609
19歳以下	0									
20歳～29歳	49							1	4	44
30歳～39歳	215						1	16	14	184
40歳～49歳	335				1	1	2	28	30	273
50歳以上	141	1	3	5	1	6	4	8	5	108

消防団員の職業

（平成31年4月1日現在）

区分＼人数	計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	国家公務員	地方公務員	特殊法人等公務員に準ずる職員	分類不能の産業	その他
計	740	45			2	94	112	27	68	48	9	7	161	10	39	18	13	87

消防団車両及び小型ポンプ配置状況

（平成31年4月1日現在）

所属		車両名称	年式	車種	ポンプメーカー
消防団本部		乗用車	H9	トヨタ	
第1分団	1部	消防ポンプ自動車	H24	日野	GMいちはら
	2部	消防ポンプ自動車	H11	三菱	GMいちはら
	3部	消防ポンプ自動車	H25	日野	GMいちはら
	4部	消防ポンプ自動車	H18	いすゞ	GMいちはら
	5部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	トーハツ
	6部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	7部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニッサン	トーハツ
	8部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニッサン	マキタ沼津
	9部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	マキタ沼津
	10部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	マキタ沼津
第2分団	11部	消防ポンプ自動車	H24	日野	GMいちはら
	12部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	トーハツ
	13部	小型動力ポンプ積載車	H29	ニッサン	IHIシバウラ
	14部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	15部	小型動力ポンプ積載車	H31	ニッサン	IHIシバウラ
	16部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニッサン	トーハツ
	17部	消防ポンプ自動車	H24	日野自動車	野口ポンプ
	18部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	トーハツ
	19部	消防ポンプ自動車	H11	三菱	GMいちはら
第3分団	22部	消防ポンプ自動車	H11	三菱	GMいちはら
	23部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	マキタ沼津
	24部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニッサン	トーハツ
	25部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	26部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニッサン	IHIシバウラ
	27部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	マキタ沼津

所属		車両名称	年式	車種	ポンプメーカー
第4分団	３０部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	マキタ沼津
	３１部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニッサン	マキタ沼津
	３２部	小型動力ポンプ積載車	H19	ニッサン	トーハツ
	３３部	消防ポンプ自動車	H25	日野	ＧＭいちはら
	３４部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	３５部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	３６部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	マキタ沼津
	３７部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニッサン	マキタ沼津
	３８部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	３９部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	マキタ沼津
第5分団	４１部	小型動力ポンプ積載車	H29	ニッサン	IHIシバウラ
	４２部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	マキタ沼津
	４３部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニッサン	IHIシバウラ
	４４部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	マキタ沼津
	４５部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニッサン	マキタ沼津
	４８部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
第6分団	５１部	小型動力ポンプ積載車	H21	ニッサン	トーハツ
	５２部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニッサン	トーハツ
	５３部	小型動力ポンプ積載車	H19	ニッサン	トーハツ
	５４部	小型動力ポンプ積載車	H24	ニッサン	マキタ沼津
	５５部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニッサン	IHIシバウラ
	５６部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
第7分団	６１部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	トーハツ
	６２部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	６３部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニッサン	IHIシバウラ
	６４部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	マキタ沼津
	６５部	小型動力ポンプ積載車	H21	ニッサン	トーハツ
指揮車		ステップワゴン	H15	ホンダ	

消防水利

（平成31年4月1日現在）

区分 地区別	合計	防火水槽				消火栓
		計	20㎥未満	20㎥以上 40㎥未満	40㎥以上	
計	2,601	1,090	256	137	697	1,511
佐倉	416	167	44	18	105	249
志津	876	309	33	27	249	567
臼井	319	85	19	11	55	234
根郷	468	232	50	24	158	236
和田	154	125	47	24	54	29
弥富	134	94	37	16	41	40
千代田	234	78	26	17	35	156

八街市消防団関係（資料提供：八街市）

消防団員配置状況

（平成31年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部役員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
定員	480	団長以下10名以内			階級別の定員区分なし				
実員	378	1	4	2	25	25	26	66	229

所属別消防団員数

（平成31年4月1日現在）

分団別＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部役員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	378	1	4	2	25	25	26	66	229
団本部	7	1	4	2					
第１分団	19				1	1	1	3	13
第２分団	21				1	1	1	4	14
第３分団	18				1	1	2	3	11
第４分団	16				1	1	1	3	10
第５分団	8				1	1	1	1	4
第６分団	17				1	1	1	3	11
第７分団	12				1	1	1	3	6
第８分団	15				1	1	1	2	10
第９分団	8				1	1	1	2	3
第１０分団	20				1	1	1	3	14
第１１分団	17				1	1	1	3	11
第１２分団	9				1	1	1	2	4
第１３分団	18				1	1	1	3	12
第１４分団	20				1	1	1	3	14
第１５分団	14				1	1	1	3	8
第１６分団	19				1	1	1	3	13
第１７分団	15				1	1	1	3	9
第１８分団	14				1	1	1	3	8
第１９分団	17				1	1	1	3	11
第２１分団	13				1	1	1	3	7
第２２分団	14				1	1	1	2	9
第２３分団	10				1	1	1	2	5
第２４分団	7				1	1	1	1	3
第２５分団	10				1	1	1	2	5
第２６分団	12				1	1	1	2	7
女性消防班	8							1	7

消防団員の在職年数

（平成31年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部役員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	378	1	4	2	25	25	26	66	229
５年未満	89				3	3	1	14	68
５年以上～10年未満	107				7	10	13	31	46
10年以上～15年未満	94				10	7	6	16	55
15年以上～20年未満	55			1	2	4	5	3	40
20年以上～25年未満	20			1	3		1	2	13
25年以上～30年未満	8		1			1			6
30年以上	5	1	3						1

消防団員の年齢構成

（平成31年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部役員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	378	1	4	2	25	25	26	66	229
19歳以下									
20歳～29歳	61				1	3	3	17	37
30歳～39歳	153				15	13	14	30	81
40歳～49歳	84			2	4	5	6	8	59
50歳以上	80	1	4		5	4	3	11	52

消防団員の職業

（平成31年4月1日現在）

区分＼人数	計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	国家公務員	地方公務員	特殊法人等公務員に準ずる職員	分類不能の産業	その他
計	378	101	4			50	33	15	20	24	2	1	55	1	34	3	6	29

消防団車両及び小型ポンプ配置状況

（平成31年4月1日現在）

所属	車両名称	年式	車種	ポンプメーカー
消防団本部	消防団指揮車	H25	三菱	
	消防団指揮車	H14	ニッサン	
第１分団	小型動力ポンプ付水槽車	H29	日野	トーハツ
第２分団	消防ポンプ自動車	H21	いすゞ	日本機械
第３分団	消防ポンプ自動車	H22	日野	日本機械
第４分団	小型動力ポンプ積載車	H29	ニッサン	トーハツ
第５分団	小型動力ポンプ付水槽車	H28	日野	トーハツ
第６分団	消防ポンプ自動車	H6	日野	日本機械
第７分団	小型動力ポンプ付水槽車	H27	日野	トーハツ
第８分団	小型動力ポンプ付水槽車	H 26	日野	トーハツ
第９分団	小型動力ポンプ付水槽車	H30	日野	トーハツ
第１０分団	消防ポンプ自動車	H９	いすゞ	日本機械
第１１分団	消防ポンプ自動車	H23	いすゞ	日本機械
第１２分団	小型動力ポンプ積載車	H29	ニッサン	トーハツ
第１３分団	小型動力ポンプ付水槽車	H11	ニッサン	トーハツ
第１４分団	小型動力ポンプ付水槽車	H12	ニッサン	富士ロビン
第１５分団	消防ポンプ自動車	H21	いすゞ	日本機械
第１６分団	小型動力ポンプ付水槽車	H７	三菱	富士ロビン
第１７分団	小型動力ポンプ付水槽車	H13	ニッサン	富士ロビン
第１８分団	小型動力ポンプ付水槽車	H18	日野	富士ロビン
第１９分団	小型動力ポンプ積載車	H18	日野	富士ロビン
第２１分団	小型動力ポンプ付水槽車	H15	ニッサン	富士ロビン
第２２分団	小型動力ポンプ付積載車	H 31	ニッサン	トーハツ
第２３分団	小型動力ポンプ積載車	H６	ニッサン	富士ロビン
第２４分団	小型動力ポンプ付水槽車	H14	日野	富士ロビン
第２５分団	小型動力ポンプ付水槽車	H20	トヨタ	トーハツ
第２６分団	小型動力ポンプ付水槽車	H16	日野	富士ロビン

消防水利

（平成31年4月1日現在）

区分 地区別	合計	防火水槽				消火栓
		計	20㎥未満	20㎥以上 40㎥未満	40㎥以上	
計	1,760	1,117	363	69	685	643
八街東	235	108	25	9	74	127
実住	425	199	70	12	117	226
朝陽・北小	373	199	43	9	147	174
交進	231	165	61	7	97	66
笹引	109	78	29	1	48	31
二州	206	206	77	22	107	
川上	181	162	58	9	95	19

酒々井町消防団関係（資料提供：酒々井町）

消防団員配置状況

（平成31年4月1日現在）

区分 ＼ 階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
定員	173	1	2	4	13	13	13	13	114
実員	165	1	2	2	13	13	13	13	108

所属別消防団員数

（平成31年4月1日現在）

分団別	管轄区域 ＼ 階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計		165	1	2	2	13	13	13	13	108
団本部		5	1	2	2					
第１分団	下台･酒々井	15				1	1	1	1	11
第２分団	上岩橋	15				1	1	1	1	11
第３分団	墨	14				1	1	1	1	10
第４分団	上本佐倉	12				1	1	1	1	8
第５分団	本佐倉	11				1	1	1	1	7
第６分団	馬橋	12				1	1	1	1	8
第７分団	尾上	12				1	1	1	1	8
第８分団	中川	12				1	1	1	1	8
第９分団	柏木	12				1	1	1	1	8
第１０分団	下岩橋	12				1	1	1	1	8
第１１分団	伊篠	12				1	1	1	1	8
第１２分団	飯積	12				1	1	1	1	8
第１３分団	伊篠新田	9				1	1	1	1	5

消防団員の在職年数

（平成31年4月1日現在）

区分 ＼ 階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	165	1	2	2	13	13	13	13	108
５年未満	20					2	5	1	12
５年以上～10年未満	21				5	1	1	4	10
10年以上～15年未満	31				4	4	1	3	19
15年以上～20年未満	33					2	2		29
20年以上～25年未満	20			1				1	18
25年以上～30年未満	28		1	1	3	3	3	4	13
30年以上	12	1	1		1	1	1		7

消防団員の年齢構成

（平成31年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	165	1	2	2	13	13	13	13	108
19歳以下									
20歳～29歳	13				1	1	2	2	7
30歳～39歳	51				6	7	6	6	26
40歳～49歳	67		1		4	2	2	2	56
50歳以上	34	1	1	2	2	3	3	3	19

消防団員の職業

（平成31年4月1日現在）

区分＼人数	計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	国家公務員	地方公務員	特殊法人等公務員に準ずる職員	分類不能の産業	その他
計	165	11			1	22	17	9	26	15	6		20		27	4	6	1

消防団車両及び小型ポンプ配置状況

（平成31年4月1日現在）

所 属	車 両 名 称	年 式	車 種	ポンプメーカー
第 1分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H16	日 野	日 本 機 械
第 2分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H16	日 野	日 本 機 械
第 3分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H23	ニ ッ サ ン	富 士 ロ ビ ン
第 4分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 6	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第 5分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 6	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第 6分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H24	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第 7分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H25	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第 8分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 7	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第 9分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H22	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第１０分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H23	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第１１分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 7	ニ ッ サ ン	富 士 ロ ビ ン
第１２分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 7	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第１３分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 25	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ

消防水利

（平成31年4月1日現在）

区分 地区別	合 計	防　火　水　槽				消火栓
		計	20㎥未満	20㎥以上 40㎥未満	40㎥以上	
計	488	158	50	17	91	330
下　台	7	4	2		2	3
酒　々　井	47	15	6	2	7	32
上　岩　橋	49	15	8	2	5	34
墨	33	14	7	3	4	19
上本佐倉	27	7	4		3	20
本　佐　倉	42	17	3	1	13	25
馬　　橋	26	11	1	2	8	15
尾　　上	20	11	6	1	4	9
中　　川	15	2	1	1		13
柏　　木	7	2	1	1		5
下　岩　橋	27	9	3	1	5	18
伊　　篠	22	9	4	1	4	13
飯　　積	32	7	1	1	5	25
伊篠新田	6	5	3	1	1	1
篠山新田	2	2			2	
東酒々井	55	13			13	42
中　央　台	58	11			11	47
ふじき野	13	4			4	9

消　防　年　報
令和元年版

令和元年６月発行
佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部
〒285-8619　千葉県佐倉市大蛇町 281 番地
TEL　043-481-0119（代表）
　　043-481-1206（直通）
FAX　043-484-2502
E-mail　kikakuka@119-sys.jp
URL　http://www.119-sys.jp/
編集発行　企画課